

**北の物販倶楽部
謁見音声 書き起こし資料**

2015年3月28日 謁見収録 No.01

はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

北野会長：

会計士さんにあなたは何屋さん？

メンバー：

私は物販です

北野会長：

物販？ほ～

北野会長：

彼は？

メンバー：

求人広告の代理店をやっています

北野会長：

求人広告・・・ほ～

メンバー：

みんな役者がそろっていますね

北野会長：

役者がいっぱいそろっとる・・・何をやっているの？

メンバー：

私は工作機械の商社をやっております。販売商社

北野会長：

販売商社？海外向け？国内向け？

メンバー：

国内の、地元のみです

北野会長：

ああ本当

北野会長：

私はアフリエイターです

北野会長：

アフリエイター？ああ～今流行りの！いいね・・・だから、これぐらいメンバーがいるのだから、本当に経理士さんはいい帳面、悪い帳面をつくってもらふ係と・・・帳面作成者とかさ？もし会計で引っかけたら弁護士の先生に、この会の人は無料でやってくれるとかね？そういうのいいよね・・・工作機械の人は何をしてもらおうかの？

メンバー：

何がいいでしょうかね？

北野会長：

余り上下かわらずみんな企業努力すれば・・・みんな失礼やけど、もう普通の部品じゃないやてね。いい大学を出てさ、いい会社に入って。そこから脱落した部品だから。個人でやったりということは、もう既にまともな人間でねえよ。はみ出し者やから・・・だから俺の部品はぐっとはみ出さんといかんと・・・だから俺から言えばタマを持っとな金をつまむ！びびっておってはもうあかんから・・・どんと行くしか手がない・・・一般社会には戻れねえやから・・・笑

一同：

笑

メンバー：

戻れません！

北野会長：

戻れんが！もういまさらさ、1,000円以下の飯を食ってさ、ちびちび・・・そういう人はここには来ていねえから・・・あとはもう、いけいけばんばんで自分の思うところを取るが？びびって自殺でもするが？もう、二択やから・・・高へ伸びるが？あとは崖から思いきってどんと死ぬ思いと・・・この二つしかねえ。自分はまともやなんて思っていたら、もう間違い・・・円形の社会から脱落した人間なんやから・・・経営者っていうのは・・・でもこれからの経営者はチャンスがある。チャンスが来る。もう目の前にチャンスが来ている。だから、この間プリントして・・・あげた？みんなに・・・

真田 孔明：

全員に渡しました

北野会長：

頭の中にあれが入っていたら人口はどんどん減っていくわけでしょ？金はどんどん増えていってわけでしょ？とり放題なわけや・・・いや見方によってはよ。金は余っておるんやから・・・今度、日銀にナガタさん言う早稲田大学の教授が入るらしい・・・4月7日からか何かで・・・副総裁によ？この人がもっとやんちゃ系統なの。黒田さんの舎弟やけど・・・もの凄いやんちゃな

の・・その人曰く黒田さんによ、兄貴、細々と玉を出しておってもおもしろくねえんじゃねえかと。ここはオリンピックに向けて80兆円とは言わんと、200兆円とバ〜ンといけと・・

真田 孔明：

年間200兆円！

北野会長：

それが、凄い話題になっておる。だから、そういう暴れん坊みたいな人が・・これが確実に黒田さんが賛成ですかいって言うたときに、一番最初に手を挙げる人じゃないや。特攻隊みたいなもんや・・そういう人が今度入ってくるからというような話しやね。大きな問題としてはそこやし・・もう1個の問題としては・・何て言うんだっけ？フランスの論文を書いておる人おるや・・経済論文・・

メンバー：

ピケティ？

北野会長：

その人が言っとる・・すごいね？あんた・・

真田 孔明：

さすが公認会計士さん！

北野会長：

さすが！銭の話しにキツイなやっぱ・・彼が言っておるとおり、このままだと富は持っところにはしか集まらない。だから食うか食われるかの時代なの

北野会長：

ビールをまず抜いたやつをくれればいいやないけ？そんなちびちびやって・・そっち

メンバー：

済みません、いただきます

北野会長：

孔明は毎日飲みっぱなしやから自粛しておいてもいいんやよ・・冗談やよ！すぐまた後で俺にだけ注がんだとかっていうタイプやから・・これは横に置かせていただいて

メンバー：

どうぞどうぞ

北野会長：

きょうもどうも！（乾杯）

メンバー：

よろしくお願いします！お疲れ様です！

北野会長：

どうも・・・みんな金をふやすように努力してください。「金の会」というのは何かせんといかんね・・・悪いものの会か金の会か？言うぐらいで・・・遠慮せんでもいいよ

メンバー：

ありがとうございます

北野会長：

酒は水がわりやから・・・あとね・・・今どこまで話したっけ？

メンバー：

ピケティです

北野会長：

あっ・・・そう・・・金持ちがもっと金持ちになって、今アメリカは5%の人間が95%ぐらいの資産、金融を持っておると、よく書いてあるやん物の本に・・・あれがもっとすごくなる

メンバー：

あ～まだまだ・・・

北野会長：

これはね、攪拌の原理のゲームやから・・・どういふの？遠心力がつくっていうこと・・・持っているところへは有料ね、金持ちのところへはみんな金をどんどんどんどん持ってくるわけよ。金持ちは何をする？金持ちなんてね、大体決まっとる。働かんと・・・俺から言うと全部無職でビルやとか土地だとか所有して、その大半をここから儲かった金も全部、株とか投信、債券に全部動かしている。あとは引き算だけしておるわけよ。うちらでも1%の借入れの金なんてない。ほとんど0.5から0.8ぐらいや・・・高いもので0.8・・・それを聞いて俺はただ・・・何でもいいが・・・上がるよっちゃんもんかさ、利回りのいいものを見つけてばこぼこ買っていると・・・正確に言うと・・・会計士さんの横でいうのもなんだけど、あんま返す気もない・・・利息だけちびちびと・・・元本を返せいうたら返すよ。相手がさ「そこまでしてもらわなくてもいい」言うから俺もそこまでね、相手に失礼なことを言いたくないし・・・ふえる借金、ふえる信用なわけ。でもね、金利もそうだけれども借りるとどんどん減っていくの！安くなるし

メンバー：

あ～

北野会長：

高いと返せねえやろ？だから返すというまず心持ちは返すと・・・それをどうやって・・・だから2,000万円を孔明あのと20億円のタマを引っ張っておって？お前差額だけで・・・お前、例えば10%あったって・・・だろ？すごいやて

真田 孔明：

年間2億円

北野会長：

先生、間違っていないでしょ？

メンバー：

合っています、合っています

北野会長：

ほら合っとるがや・・・だから俺は小学生のゲームやと、これは引き算だけのゲームなんや。あとは両方入れてね、半端もんがそやろ？SONYに勤めてたって1,000人も首になるんやぞ？シャープは今度2,000人やろ？あれはみんなほとんど失礼やけど、いい大学を出ておるよ・・・あんたよりもいい大学を出ているやぞ

メンバー：

絶対にそうですよ

北野会長：

そうやろ？だけど人間ってさ、変やろ？考えると・・・ここに狩猟民族、農耕民族とか難しい人・・・笑 俺は余り関係ないやから！俺は小学生のときに習った引き算だけ・・・あとは要は一つ・・・死なんこと

メンバー：

あ～

北野会長：

もう一つは倒産せんことやから・・・これはしょっちゅう大きな声で言っているんだけど、みんなね必ずそこで間違えうわけや・・・必死に働いて努力したけど報われなかったから死んだいう人が年間3万人もいるんやから。

メンバー：

う～ん

北野会長：

あれ、みんなそうやる？誰が殺したか？日本の経済が殺したの・・・借金というものというの
は・・・金っていうのはなくなると辛くなるがで・・・そうならないように金は貸して貰ったや！
ちびちびと大事に・・・そういう気持ちでないと楽しいやないけ・・・

メンバー：

笑

北野会長：

それと今の経済・・・その黒田さんから号令が銀行に「金を貸せ」と・・・ここはものすごい圧力
が強いんや、ビュと・・・ところがもう1個今の総裁がものすごい懸念していることがもう1個あ
るやて。金はどんどん貸せと・・・でも倒産するようなやつには貸すなと・・・この一文がものす
ごい強い

メンバー：

あ～

北野会長：

だから、どこまでいっても経理士のどういうの？あんたのところからA4の紙を借りてさ、下に
赤なんていう人は銀行はいらんわけよ！これが黒で・・・これが利息金・・・そしたらいくら貸し
てもいいか、ここが一番の要や。要は馬鹿には玉は回さんということやて・・・怖い時代・・・もの
すごい怖い。だから今まあまあなら、やはり孔明さんでも2,000万円とったんなら、20億円と
るような気持ちでヤワヤワとタマをとって。まだみんな若いから、一気にタマ引きはせんでも
いいよ。僕の場合は人生短いから・・・だから一気にタマを引いて海外旅行でも毎月して、ふら
ふらふらと遊んでおるわけやないか

真田 孔明：

彼、元銀行員です

北野会長：

ああ本当？よくわかるよね？そこら辺・・・

メンバー：

やっぱり会社の決算、超すばらしい決算だして・・・

北野会長：

結局ね、銀行はそこなんやて。最近の僕の法人が会社を13ぐらい持っておるんやけど全社黒字や・・いつも孔明さんの文章から5から4を引く会社は永遠に黒字・・4から5を引く会社は赤字。こんな簡単なことみんなわかるやろ？黒字は黒字でええんやから。そんなね、必死に働いて変なところに行つてばかな自殺をする必要ねえ・・ちびちびと危ないなと思ったら前へ進まないこと。まず身の安全、これだけを確保・・わかる？これは企業人として一番大事なこと。そんな売上なんかどんだけ減ってもいいがやて。なくてもいいの本当は・・何年継続したかや！昔から日本語で「継続は力なり」と書いてあるんやから・・継続すること！継続が一番大事

真田 孔明：

黒字ですね

北野会長：

そう！起業してだいぶたちますね・・不渡りもないし・・この会社はたいした利益ではないけど、ちびちびとやっておると。こういうことなんやて、一番大事なのは。慌てて飛び込み自殺はしないこと。無理した、でかい勝負をしてさ、でかい勝負をしたやつは大体ほとんどいくから・・

真田 孔明：

すぐに勝負したがる 笑

北野会長：

でも、こういう人がいないとあぶく銭をつかむ人もまたおらんがて。こういう人がおると孔明さんをだましてあぶく銭をもらうやつが出る

真田 孔明：

周りがもうかった！

北野会長：

周りが儲かる！でも、本当にそうやで、だから、そういうところに間違いを起こさないことが俺が一番のねらいだから・・論法としては簡単な論法なんやから・・あとは転ばないこと。だから、俺から言うと命があることが一番基本

真田 孔明：

うん

北野会長：

あとはたいしたもんじゃねえ・・あとはたいしたことない。全てはたいしたことない。でも、金があればかなりのものはクリアできるやろ？

メンバー：

はい

北野会長：

先生もなるべく経理の粉飾決済をやってくれいうたらぱっと断ってやね。自分もそういう悪の道へ引っ張りこまれん事！これが一番大事。一番どういうの？舟に乗っていたら、舟の中側におらないとさ、だめね・・・落ちたら下にサメもおるんやから。そういうことを常に頭の中に入れておくことが俺が一番大事だと思う。あとは、銀行にはやっぱり商売の基本やから、まめによいしょにプレゼント、常に。頭の中で銀行来たらニコニコと笑ってさ、「支店長いい感じだよね？今日も！」とか、毎日練習しておくことや、これが一番大事！相手も人間やから・・・それと皆さんは銀行の支店長いうたら凄い構えておるけど、あの人はサラリーマンなんやから！これを頭の中に焼きつけておかんと大体うまくいんのよ。融資の話をしたら必ず引っつけてね、「支店長、一緒に今度どこか居酒屋でも行ってお酒でもいかがですか？」と言うだけただやから。10回誘われればみんな1回は出てくる。だから、まめによいしょが大事

メンバー：

何行ぐらいとつき合われるのですか？

北野会長：

うちはどれぐらい・・・6行ぐらいかな？「これはいかがですか？」にノーはないからね！いらっしゃい、いらっしゃいやから・・・

メンバー：

何か選定の基準とかあるのですか？銀行さんの規模とか

メンバー：

来たらもう全部？

北野会長：

来たら全部！出た料理は全部見逃さず食べればいい。笑 そんな感じやな。金というのはさ、例えば20万円ずつ預金して2,000万円言うたら100回？100回ったら100カ月は長いぞ！12で8年、9年？そうやろ？2,000万円借りるのは早かったやろ？こっち二つやろ？1カ月でこっちこっちやろ？これ20億円やってみれ？今ごろもう仕事をしておらんよ！南の島でそっとやな、うちをパタパタと仰がんでも、そっところ・・・笑

一同：

笑

北野会長：

「世は静かやの～」ちゅうようなもんでさ！これが大事なの。今から特に日本が典型的なその時代に入ってくる。変ものは書かれんけど、なんせ日本の国自身が今持っている1,700兆円を国民に使わせて、自由に使わせて金融国家にしたいという。この図面を頭の中に入れておかならんよ。山を減った分、全部自分の懐に入ると思うて勘定すれば結構うまいし、えらい、にこやかな生活ができるやろ？

一同：

笑

北野会長：

これ減る分は全部俺の分やと・・・こういう場合に割り算をすると・・・だから、どの山を見て人間は生きるかで決まるやて・・・愛も苦しみもと・・・つらいところばかり見ておってもあかんよ！俺みたいに優雅にやな・・・俺はジョホールバルの熱い風に吹かれてさ、今日も馬鹿なことをしておるなと・・・そんな感じでね。俺はそういう人生をね

メンバー：

はい

北野会長：

あともう一つ注意事項として会社が三つ、会社三つね。さっきの図面なかったかい？これ見てわかると思うけど会社三つ・・・A、B、Cを立ち上げておくとこの真ん中にできたやつは利益なんや・・・僕の計算から言えば。そんで、Aの会社とBの会社、このCの会社と全部が我がのものであれば、この三点からこの会社へ銀行にしるさ、お金にしる、利益にしる吸い込まれる・・・吸い上げることができるねん。これをずっと伸ばしていっておるだけなんやて俺は・・・どうこう三角形がなっていくんやから・・・

メンバー：

ふ～ん

北野会長：

だから、こういうことの方考え方なの・・・考え方はよ。俺は大学出ていないからそんな難しいことはわからんけど、俺はだからいつもこれがまた会社の数をふやすとこういう三角形ができてくるから・・・1、2、3いうて逆三角形が出てくるがやて。これが利益なんやて・・・あとね、これがわかると何がわかるか言うて・・・金がこういう具合に動くいうのわからん？例えば、AからB、BからC・・・この間、誰かが言っておったけど・・・後ろの人が・・・2,000万円の孔明さん借金したら月の返済はいくら？

真田 孔明：

月の返済・・・サッチェルさ、月の返済って2,000万円でいくらだっけ？毎月の返済って？

サッチェル：

40万円ぐらい

北野会長：

そんなにいっぱいある？

サッチェル：

今は据え置きだから全然ない

真田 孔明：

元本も返せって言われて40万円ぐらい？元本プラスですね

北野会長：

40万円？そんなに高いの？

真田 孔明：

40万円・・・毎月？

メンバー：

元利返済？

サッチェル：

今は違う、据え置きがあるから

北野会長：

40万円を100カ月、返したら4,000万円になるぜ？50カ月で返すの？

真田 孔明：

何カ月で返すんだっけ？これ？

サッチェル：

7年

北野会長：

シチシチ、49・・・ああ合うとわ・・・すごい力持ちやね？

真田 孔明：

元本込みですからね、これ・・・でも元本を返していると、また貸してくれるという算段のもと
やったわけですね

北野会長：

あ〜これね、これで半年だけやる？

真田 孔明：

半年はもっと安いんですよ、半年だけは・・・

北野会長：

据え置きがやる？

真田 孔明：

据え置きは

北野会長：

金利だけやる？

真田 孔明：

はい

北野会長：

もう半年引っ張られん？ついでやないかい。それがスタートなんやて・・・このゲームのスタート

真田 孔明：

待っててください・・・ちょっと待っててくださいと・・・

北野会長：

あとは待っていてくださいと・・・わかる？簡単にかけるやる？

真田 孔明：

サッチェル、半年したらこっち再交渉・・・待っててくださいって

サッチェル：

銀行の？

北野会長：

売ったら売ったぶんが回収が滞っておると・・・こういう図面を書けばおかしくねえやる？売ったと・・・2,000万円売ったと・・・でも焦げついているわけではないけれども、ちょっと遅れておると。だから、もう少し待ってくだいと。そんなねハゲタカじゃあるまいしね。貸したあとからドンドンとられたらたまらんと・・・だから6カ月をもう6カ月、手形1枚持ってきていと・・・

持ってきてくださいと。俺の場合はいつも「持って来い、お前！なんだったら全額返したるわ」って！バンバンバンって 笑

真田 孔明：

笑 これは40年の重みがありますよね！40何年の！うちはまだね、始めたばかりで・・・

真田 孔明：

今回、プラチナに弁護士さんと今日は休みですけど公認会計士、税理士さんもいらっしまったので・・・

北野会長：

だから、悪事をするメンバーをそろえて、お前、何・・・

真田 孔明：

あとはお坊さん・・・

北野会長：

ああ 笑

真田 孔明：

お坊さんはまだメンバーじゃないので・・・

北野会長：

死んだらこれが！ 笑

真田 孔明：

宗教法人ですからね

北野会長：

アフィリエイトさんはどんなの得意なの？

メンバー：

アフィリエイト・・・

北野会長：

コンピューターによる物流やる？

真田 孔明：

サイトをいっぱいつくってあれですよ？

メンバー：

今は広告です。PPCです

真田 孔明：

広告で？

北野会長：

広告業け？だから、みんな全般的に利用すれば結構おもしろいものになるんでない？みんなで悪い会社をつくる。笑 経済はさ、10個会社を持ったら、ちびちび黒字になっておれば俺がさ、金ほしいときに、じゃあ、1,000万円、1社1,000万円、簡単に物が買えるがや。簡単に・・・でも最近はね、物を買ったりマンションを買ったり、ショッピングモールを買ったり、例の物販をやったりさ、それよりも投信が去年みたいによかったら投信とかETFのほうが金の伸びが速いわけや・・・法人税がうちで43.5%やる・・・株は20%な

真田 孔明：

そうですね。どれだけ売れても・・・

北野会長：

だから、最近は会社から給料はいらない。金持ちだけに・・・だから年金生活をしてる。俺は東京の先生がよく昔言った「本当の金持ちになりたいならね、お前、無職や」と・・・最近ずっとここ大分たつけど60からやから、まだ5年ちょっとか・・・年金生活や・・・年金いいぞ・・・本当に・・・俺ね、株から配当が来るやろ？俺は何でもあんたたちと違ってさ、ほとんど1億単位であれを買っておるから、全体で何十億にいったのか知らんけれども、去年みたい孔明さんにこの間見せたけれども50%超えておるんやからね

真田 孔明：

最後の最後でぐっと上がって

北野会長：

あれぐらいになると人生を生きとってよかったなと・・・だから20何%しかないときには本当に自殺はしようと思わんだけど、でも51から1%を引いたら50%残るやろ？俺の場合はこっちに来りゃ手仕舞いになっておるから、全部手仕舞いをかける・・・どうしようもないで。調整せんらん。嘘をつくのは嫌やから、やっぱりプリントアウトしたもののほうが正しいでしょ？がちゃがちゃがちゃって・・・分配の法則があるがあるやて・・・私にはね。やはりバッチと清く正しくつき合うときはプリントが一番や！うそが一番よくない

真田 孔明：

ちゃんとプリンターを持って行って、「これだけ儲かりました」と・・・だから、こんだけ・・・このルイビトンの・・・

北野会長：

俺の場合は大物やから「額は切り上げたものの、ビトンのかばんも先生のために買っておきました」冗談ばかりやけど、それでも相手は喜ぶんやよ？「じゃあ、秘書にでもやろうかな？」とかさ・・・みんなそんなもんやて人間ちゃ・・・大きいようで小さい

メンバー：

大きいようで小さい

北野会長：

敵がやはり一番喜ぶのは金さ・・・そのために僕はたくさん悪いことをしたんやけど 笑 あれも実績やけど・・・やっぱり危険や・・・もうリーチがかかっとる身やから、あんまし・・・そういう法人税のほうではだめなんや

真田 孔明：

そっちはだめ 笑

真田 孔明：

全部払うと！

北野会長：

そう！今度はかたぎやけど、かたぎになったようにあれ天引き興業やから・・・天引き興業や。どれだけ利益が上がったって、それが誰も手つけれんやろ？あの金・・・「俺が仕事をしたんじゃない、株が悪いんだ」とこういうしかないんや

メンバー：

笑

北野会長：

あとは、さっき言われたとおり銀行が扱っているものじゃなくて、五千いくつ出しておるよね？投信でも種類が・・・その中で本当にもうかったのはこれぐらい。だから俺はただ何%でもいいんや俺は・・・でも、できたら高いほうがいいと・・・できたら50%とはいかんでも・・・去年はでき過ぎ！でも今はもうものすごい下がっておる。これは皆さんわかっと思うけど、価格と配当金ともう1個ね、ここにブラジルリアルが47円から今36円か7円ぐらいまで下がっておる。これが糸を引いておる・・・バ～と・・・孔明さんから1株につき46円もろうたと・・・47円もろうたと・・・今孔明さんは、うちはブラジル不景気やから言うて36円ぐらいしかよこさん。だから貰うほうはえらい落ち込んでおるわけ。こういう現状が今、起きておる

メンバー：

ふ～ん

北野会長：

だから、どこを勝負とは見れんけれども、タマがあったら今みたいに利回りのいいときにものは入れておいたほうがいい。俺の場合はだから・・・あんまり返す気もないから、とりあえず金を持ってきたら。預かったる入れとけみたいな・・・今これ43%やる・・・まあ滑ってみたって・・・40%滑ったって3%残ると・・・俺の金利は0.5か6ほどのやつやから、ま、何とか身はもつやると・・・

メンバー：

3月末にかけて一応練習で3,000万円ほど引いてきたんですけど・・・今すごいチャンス？

北野会長：

ああ、いいチャンス！ところがね、みんなに言うとかけど、いいチャンスっちゃね、絶対にみんな買えんがね・・・

真田 孔明：

怖いんですよね？今ね・・・

北野会長：

みんなね、思う・・・株でも俺Eちゃんにも言っとったけど・・・三寒四温。どかん、どかん、どかんと来るわけや・・・貧乏人は全部ここで二番目で「うわ、怖い、怖い」なる・・・損するね・・・損するが・・・何で損して売ったか？ここが凄い・・・そのお金はどこに行ったか？はっきり言うと全部日銀や！本当や！これはね、大きな声で日銀やとか言って、俺が言うとさ「お前一体、ばかなことをどこで言うて歩く？」と、こうなるから何とも言えんけれども、日銀は30兆円ほど儲かっておる

真田 孔明：

去年の2014年の4月から9月で17兆円・・・日銀がね取っちゃってるね。他は2兆円とか負けているのにね・・・国も全部・・・

北野会長：

わかる？言っていることや「来期は三寒四温だな・・・済みません先生、三寒四温わかりません」って言うた人は俺やから・・・「あれだよ。3回、下げたら、4日間、上げるんだよ」あ、そう・・・あら、そうみたいなものでさ 笑 わかりゃ簡単やで・・・どかんどかんどかんと来る・・・そこへだから今、今度、ナガタさんが入ってバズーカーで原子爆弾やでありゃ・・・それに200兆円ね・・・水を入れるとさ、あやふややこれ

メンバー：

200兆はやばいすっよね？

北野会長：

それと、こうすると・・・違うで、安倍さんが一番望んでいる旅行に来る人・・・

真田 孔明：

観光客

北野会長：

そうそう、今120円やる？みんな喜んで日本に来るわけや・・・これ、お前、200円超えてみいよ・・・

メンバー：

えらいことです

北野会長：

そうやる？日本の国が違っている・・・言うところが・・・俺が聞いた話だと240円以上やて

メンバー：

えっ？240円以上？

北野会長：

それぐらいにしたいと・・・したいと。ナガタさん言う副総裁になる人が言っておるのは、200兆円の原子爆弾をド〜んと落として、株価は4万円でもと通りにしようと・・・この間80兆円ド〜ン入れるってときでも、ガ〜っと2万円ほどまで・・・見たでしょ？こっちはたらんと勢いが・・・爆弾をもう一発ド〜ンと行こうと・・・

真田 孔明：

これは発表になった瞬間にボンと行きますよね？これは自己資金で入れた人は損しますよね？借りたお金だとそっち下がっちゃいますからね

北野会長：

だからそこは二つあるんやけど、なるべく自己資金が絶対安全なんやて・・・もし不安だったらアメリカのカード1枚、日本のカードは持っている。あと中国関係のHSBC、あとはユーロのカード・・・せいぜい携帯電話を1台。せいぜい、この4枚とこれ1個あれば夜逃げできるがやから！そんなね、ちまちましたことを考えとってもあかんよ。おれは世界に飛び立つぞと！後ろにいっぱい海外勢がおるから大丈夫や・・・頼って行けば、シノギはできる・・・いやいや本当に

メンバー：

240円・・・

北野会長：

どのサイトでもよく見て？皆さん・・・2019年って横に書いていない？終わりが・・・じゃあ2020年になにかあるかや。何でみんな2019年に締めとる？ブラジルが終わったら次はどこかの国でオリンピックがあるがやろよ？オリンピックの全部の世界からやぞ、為替をドッと安すうしておいて、だ～っとみんな銭を持ってきてみいよ？大金持ちやん！

メンバー：

なるほど

北野会長：

簡単に言えば詐欺やけど・・・でも、これは能力がある人が考えるから詐欺じゃねえ。みんな同じやて、政治の理論もそうやて、金をどんどん増額して世界中で金余りを起こしとると・・・その金はどこに行くがやと・・・はっきり覚えとけ。どんだけトヨタやソニーや東芝やと言っても、そんな人たちにはお金は回ってこんが・・・彼らにもらえるのは住宅ローンだけ。わかった？鉄板焼きの担保つきの住宅ローンだけ。これは全然あかんが。彼らは3,000円や5,000円の昇給で命をかけるわけよ。そうやろ。現実がそうや。みんなそうや。それをを現実やてわかってやとるから、だから最初に言ったはみ出し者が正解なのか？びびったらはみ出し者はみ出し者やぞ？ここで一気に海外へ逃げるつもりの勢いで 笑

一同：

笑

真田 孔明：

人生、本当に最初で最後の勝負時ですよ？オリンピックまでって・・・ここでやらなかったらいつやるんだっていう

北野会長：

だから、あの下がりて国がそういうことやるんやから、人生ってどうなるかな？わからんちゃうことや！でもね借りた金でも返さんから大きいのあるぞ・・・孔明みたいにどこかの島でゆっくりした風にやな、思うようになったら物価は安いしやぞ、これぐらいまで腹くるか、自分の心にしがみつくなって二つに一つや・・・どうや？

メンバー：

はい

北野会長：

だから人生は二つに一つや。でも既に経営者になった時点で、あんたたちはもう蚊帳の外の人間なんや・・・いろいろ半端者や。大企業から行くと半端者なんやぞ？今シャープを首になる人はあんたのことを尊敬するがやじゃ、ソニーを首になる人は尊敬するが

真田 孔明：

彼、元T電ですから

北野会長：

本当？そういうこといっぱいあるやろ？だから、どこをとるかだけや・・・人間はどこをとるがやと・・・君は何をしている言うたっけ？

メンバー：

求人広告の代理店業を・・・

北野会長：

求人広告やろ？の代理店？企業のそれをネットか何かで引っ張って、それで何人か入れたら手数料が入るゆうシステムやろ？

メンバー：

そうですね

北野会長：

なかなか・・・でもね、本当はこういう説もあったの。日本では・・・外人の受け入れ体制を景気型の2%商品はもう、うまくいったわけよ・・・この間。安倍さんの言うておる・・・あれはうまくいったわけよ。ところが、ここで人を入れると治安が悪くなるやろ？治安はよくしたいわ労働はほしいはで今一番ヒドイとこなの・・・でこの間、俺が冗談で酒を飲んでとって聞いた話では、またばかな話をしておるがやて・・・香港やシンガポールね、ああいうように人口が減ったら・・・ああいうようにしたらいいのではないかと・・・こういうような話も出ておるの。庶民の貧乏人を入れると治安がすごく悪くなるやろ？だから香港やマレーシアみたいに税金を安くすると日本は10%でええと・・・そうすると品のいいお嬢さんと金持ちの山が日本に・・・インフラ整備は終わっておるわ、そんなものは今からどんどんきれいにとるのやから・・・

真田 孔明：

オリンピックに向けて・・・

北野会長：

そう！

真田 孔明：

英語の24時間体制とか徹底的に整えたりしてますよね？

北野会長：

もうここら辺が凄い・・・さすがやっぱり日本やね、近代国家や

真田 孔明：

ドクターの英語対応を東京都は全部24時間対応にするとか、こういうのが全部予算を・・

北野会長：

ドイツ語対応はとんでもない話・・全部英語対応。だから流れをどこで、自分の生きとる時代と流れとをどこでうまくミックスしてとるかやで？

北野会長：

まあ皆さん、食べながら・・

真田 孔明：

これから日本を攻略しなきゃだめですよ？外でビジネスじゃなくても・・本当に日本です舞台は・・

メンバー：

せっかく今なんだから・・

北野会長：

でも山をつかんだら全額ばらせよ・・海外に・・山をつかんだら・・日本にしがみついておいたらだめよ・・悪い手引きは孔明がすっから大丈夫や 笑

一同：

笑

真田 孔明：

皆さんのところに銅像が届きますから！ 笑

一同：

笑

北野会長：

それぐらいのことを思ったほうが人生は豊かに華やかに生きられるやろ？足の親指の爪だけを見ながら人生を生きたって人生やぞ？だから優雅に拡大しながらさ・・「俺はそれぐらいにはなるぞ」って。俺がさっき言うた命と会社を倒産させるのは本当にまずいよね。あんなの俺かで42年があっという間にたったような気がする・・仕事をしないから、そんなに。あのね経済というのは見たとおり、そんなに常に上向いているわけじゃねえの・・ところがさ、どの時代も必死にやると必ずつぶれるんやて！こんなばかなことが何でわからんかと思うんや

一同：

笑

北野会長：

俺の周りにも昔は本当に山ほどの友達がいたの。みんな本当に儲かっている会社いっぱいあった・ ・みんな飛んだ・ ・株も上がった上がったやろ？永遠に上がった株ってねえんよ？ホンマに・ ・あとは下がった下がった。どこまで・ ・こんな上がった株でもこの程度や・ ・俺はだから「上がったら売れ、下がったら買え」っていうのはここや！これができんやつは物を売れんやつ！仕事をやってもビジネスをやっても物の売れんやつはバカ以下や。バカ以下やから物は売ること！株も売らなきゃ銭にならんのよ？未練ばかり残すやつおるやろ？

真田 孔明：

僕ですよ！持っちゃう・ ・

北野会長：

結構ね、「未練を残すな金を残せ」っていうんやけど、やっぱりね未練というのはあるがやて・ ・女に未練ばかり残しておってもだめやぞ！振られるから・ ・

メンバー：

ですね 笑

北野会長：

だから、そこが一番大きい争点でないかな？と思う・ ・一番でも若いんでない？

北野会長：

30？30いくつ？

メンバー：

33です

真田 孔明：

オランダが一番安いですよ、彼は

メンバー：

ベルギーです

真田 孔明：

あベルギーだ 笑 オランダじゃない

北野会長：

何か違った話が出てきたなと思って 笑 でも孔明みたいにわけのわからんことを言う人大好きでね 笑 この人は度胸があるし勘が鋭いんやろうね？ 今日は何日？28？

真田 孔明：

きょうは28日ですね

北野会長：

俺は20日からここで、しのいでおる

メンバー：

ゴルフとかですか？

北野会長：

そうそう

真田 孔明：

ジョホールバルはゴルフ以外で何をやることあるんですか？

北野会長：

全然ねえの・・・あとは魚釣りしようかなと思っても、まだ船のそこら辺もはっきりわからないし・・・毎晩の宴会でそれでいっぱいいっぱいやね

真田 孔明：

ちなみにMさんの奥さんと子どもたちがこっちに住んでいて・・・娘たちが同じ学校なのですよ、ご学友で

メンバー：

日本で・・・ジョホールバル、マレーシアにお金を送らないといけないので円安が凄くつらいです

北野会長：

ああ、円安がね・・・

メンバー：

そういうことを考えると早めにお金は送っておいたほうがいいですよ？

北野会長：

だから、それっていうのは運やて・・・運だけや。例えばわしら25円でリングのときに・・・そのとき初めてこの人と会ったのよ？本当はこの人がここにいたから、いたから「真田孔明いうやついる？」って聞いたらいるっていつて来たの、こうやって宴席へ・・・本当に存続しておる人なんだなと思ってさ。それまでね日本の悪口を書くわけよ・・・箇条書きに・・・海外におるから強気でさ

一同：

爆笑

北野会長：

本当は殺してもいい言われておったんやけど・・・

真田 孔明：

タカから！

北野会長：

タカのほうから・・・これはどうしようもないガキやから、ちょっとね、注意するなりね、話を
するなり1回いってくれと

真田 孔明：

タカは見ていると・・・

北野会長：

見ておるがやて！だから上の人は良く見える。これがきっかけで俺は買ったんや

真田 孔明：

あのとき一番日本円が高いときでしたもんね？たまたま

北野会長：

そうそう、リングが25円ぐらいやったよね？銀行から金を借りて、みんな契約書・・・俺ね、紙
見たら2,000万いかんやて・・・「まあいいわ、キャッシュでいいわい」と

真田 孔明：

あのとき日本円変えて、キャッシュで買っていたら大勝ちですよ

北野会長：

勝ちじゃねえで・・・だから、すぐに売れば金は来るがやて・・・でも、ここに来てさ、ジョホールバルの風が温かいな・・・なんてばかなことを思ったりやあ、永遠に売らんで持っておれば貧乏の母かもしれない・・・無理、無駄、ムラってろくなことはねえ。人間っていうのは永遠にそうや・・・俺から言うと若いから特に人にも女にも未練は残るけれど、妻以外は全部切っていかにゃあかんぞ！妻以外は！あと、うちを家を上手に回す方法ね。家に帰ったら奥さんの前では、「はい」と「です」、これ以外は、これ以外の言葉はなるべく吐かないこと！「そうでしょ？」というと、「そうです」と・・・「あなた！」みたいなことを言うたら「はい！」ワンみたいなことを言うておりゃいいやから・・・うちで論争を巻き起こすと絶対にうまくいかない。社会にも敵がいっぱいおるがやから・・・うちは平和なうちで過ごすこと。寝首をかかれるような嫁はん

を育てらあかんよ！ここが一番大事や、やはり家に帰ったら「はい」と「です」が一番いい。
「そうでしょ？」言うたら、「そうです」と・・穏便やぞ、お前！「あんた、ごみ出して」言うたら、「はい」って・・

一同：

笑

真田 孔明：

朝、起きたらの一節が・・

北野会長：

うそでも本当でも、二日酔いでボヤけておるが目は・・朝起きた瞬間に嫁はんの顔を見るがやね？「今日も綺麗ですね！」

一同：

笑

真田 孔明：

朝起きて目が見えていない！

北野会長：

ここがぼやけておるから、もう霧に包まれた感じのところを言えばいいんだよ！その次は決まった文句があるやろ？「愛しているよ」と・・あとは顔を洗ったあとは「はい」と「です」や・・これをずっと繰り返すと

真田 孔明：

40年以上

北野会長：

これが継続は力なりの元本やて！商売ってさ金を借りるのも縁やから、これぐらい言えなかったら絶対にあかんよ？本当に最低限・・最低限！あなた女子やから、お母さんやし母は強しや。岸壁の母やと昔から、涙を流しながら相手の国を殺そうと思った人がみんな・・

北野会長：

奥さんも飲めるんやない？ばんばん飲んで

メンバー：

九州なものですから

北野会長：

九州け？出は九州なの？

メンバー：

長崎です

北野会長：

あっ長崎！

メンバー：

ナンバー制度が導入されるでしょ？あれは何か・・・こういう物販の融資を引いてくるのにナンバー制度が施行されたら、何か不都合が？

北野会長：

物販をやるために？不都合はないよ

メンバー：

それは全然関係ない？

北野会長：

あの、皆さんのようにギアの外におる人はいい話だけ。そんなもの決算書黒字にして納税をちびちびしておれば・・・機械がこうやってあれば、機械が人間を査定してくれるわけやから機械が・・・でも紙は先生がつくるんやろ？ 笑 決算書は？先生には決算書どんなの作って・・・

メンバー：

どんなのでも作ります 笑

北野会長：

これね、銀行から金をずらかそうなんてばかなことを思うから行ったりきたりさせようと思うから難しいんや・・・全部現金出納帳1冊で完了してみる？

メンバー：

はい

北野会長：

売りました、仕入れました、売りました・・・先生のところにさ「はい、これ決算書作って」って、先生すぐや。「プラスいくらにするの？」「300万でお願いします」「300万はちょっとまずいだろう」「303万にしようよ」ぴしっとや

メンバー：

300万ぐらいがいいですかね？

北野会長：

いやいや。規模よってやけど、余り無理をする必要もない。本当にもうかったら本当に出納帳につければいい

メンバー：

300万円ぐらいだったら、大体100万円ぐらいの納税なので、結構それを望んでいる方が意外と・・・

北野会長：

そうやね・・・

メンバー：

100万ぐらいなら払ってもいいかという・・・

北野会長：

だから、そこが大事なんやて・・・金というのは金が金を生むわけやから。卵を産まんとニワトリにニワトリになれて言ったて難しいわけよ、わかるやろ？卵は卵さ・・・子宮があるから子どもは生まれる、いうぐらいの論理があるんやから、そこはやはり大事にせんやあかんよ？そこを先生によく銀行から動いたお金、現金出納帳から動いたお金、分離して、そんな難しいことを自分が絵を書く必要ないのや、孔明。どこか大手の決算書の半分ほどをカットして・・・あるやろ？数字、全部並んでおるやから・・・あれをカットして、こっちだけ先生につくってもらうがやな？バカでもつくられる・・・こんな簡単なことを思いつかんところがね・・・

真田 孔明：

桁をかえて 笑

一同：

笑

北野会長：

コピーの機械でコピーしてね 笑 紙で切ってさ「先生、これ決算書つくっておいて」すぐや・・・

真田 孔明：

それで納税いくらですか？と

メンバー：

なるほど！その発想はなかったですね

真田 孔明：

確かにね・・・あるんですね？バランスがね？

北野会長：

こんなことを言うとするんやから、わしら見てみらんが？ど素人やぞ？

メンバー：

「決算書、どこかで見た数字ですね」って？ 笑

真田 孔明：

わからないですよ？会社の社員だって見ていないですよ、そんなの・・・ほとんど

北野会長：

だから、人間っていうのは本当にね、単純なものなんやって。俺が必ず言うことは、余っとるのは銭だけなの・・・銭が余っとる・・・これみんなね、聞いた瞬間にね、辛さがねえが・・・俺がここに座った瞬間にやよ「奥さんさ、俺、金がないから頼むよ・・・」こうやったらしんどいやろ？みんな・・・心が？だから人間はこの一言で人を幸せにできるの。払う、払わんはそこからや・・・でも、金は余っとる言うのと、銀行には言うが、「支店長、俺、金、足らんでね・・・詰まっておるんやわ・・・」こんな馬鹿なことを言う。絶対銀行が嫌がるわけよ・・・そうやろ？多少雨の日でも男だと、知らん顔をしてね「傘はいらんよ」みたいなことを思っておればいいわけよ・・・雨が降っているから傘を貸してくれ言うやろ？銀行はそんなばかに金は貸さん！だから俺は毎日言っているの・・・昔から四十何年間「愛している」と「はい」と「です」と「銭が余っとる」と・・・金ってなんで言わんと・・・本当はお金じゃあねえじゃん。銭やから、銭やから。金へんに横に何かついておるやんけ。だから、銭が余っとるんや・・・本当にこれね、簡単に聞こえるけど、友達と会っていても、女と会っていてもやよ？お前、俺余っとるのは銭だけやからのと・・・

真田 孔明：

これ、怖いですよ？言うのね？余裕怖いです・・・日本的に・・・

北野会長：

でもね、ずっと言い続けても、まだ生きっとから大丈夫。でもね、みんな俺と酒を飲んだ人はみんな安心するがや「あ、この人、銭を持っとっから、タカラんな」だとかさ。俺の場合は本当に銭が余っとるから、何でも飲んだり食ったりして俺に請求すればいい

メンバー：

銭は余っとるって言うておけばいいですか？

北野会長：

毎度もこれも練習しないとね？

真田 孔明：

声が裏返っちゃう 笑

一同：

爆笑

北野会長：

結局はそういうことになる。これね、金足らんよってね。愛と一緒にやで・・・愛もあやふややけど、一応毎日愛しているよと言えば妻も「この人馬鹿でも43年も言っておるんやから、まあ本当かな」と・・・間違い、きちがい、勘違いっていうのはそこから出るんじゃないか？みんな寛大な気持ちでね。うそも方便言う話もあるし・・・

メンバー：

はい

北野会長：

短絡的な話やけど・・・それも大事やよ？あとは、どこかで自分のちょうどチャンスで山にめぐり会ったときに必ずつかむという努力をするがや。あるがやて人間・・・必ず1回は・・・あるの必ず・・・そのときにガバツと取って・・・取った銭は各国へ流しておく・・・

メンバー：

おお～いいですね

北野会長：

パパ～んと！例えばアメリカ本土にも銭、ヨーロッパにも銭、ここにも銭と・・・俺は特にジェントルマンやから・・・「銭とるマン」ね

メンバー：

笑

北野会長：

だからジェントルマン。これはジェントルマンやて・・・俺みたいにパンパンと各国に金をまくやつをジェントルマンと・・・で各国に資産を持っておる・・・スペインにも孫が行っておる・・・簡単やろ？ごまかしは簡単なわけよ・・・だから、そういうことを考えれば4カ国ありゃあ、あとは電話1本で凌ぎはできるわけ・・・今ではお金なんか本当はね、全部、皆さんもわかっておる・・・プラスチックがやて・・・

真田 孔明：

本当にそれは思いました。会長から聞いて

北野会長：

銭はプラスチックなの！あんなもの貧乏人だけや！こうやって数えて銭を払ろうておるのは！
ね？そう思えばさ、金は簡単やろ？プラスチックやから・・・アルミを買って印刷すりゃお前、
ペンを塗ればなんぼでもやで、あんなもの・・・俺は最高の商売はそれでないかなと最近思っ
ているのやけど・・・どう？俺と組んでやる？

真田 孔明：

一昨日話したときに会長がマンションのカードとクレジットカードと電話だけあればいいか
らって・・・あとは個人名義で持つ必要もないと・・・お金。法人名義のカードと携帯電話とマン
ションを持ったら何もいらないと・・・確かに生きられますよね？これでね・・・もうこれはね、
概念が飛びましたね！バ〜ンと・・・

北野会長：

あともう一つ教えてやろうか？今日も持ってきたんやけど・・・これを何でゴムでとめたか言う
と、ゴムは持っているとは妊娠しないのと・・・

一同：

笑

北野会長：

すべりにくいんやて・・・輪ゴムは・・・すべりにくい。カードと部屋のキーとこれだけでいいん
や

メンバー：

法人のカードですか？

北野会長：

これ法人のカード全部、俺はビジネスカード・・・個人で使ったら経費にならんもん。あのね皆
さん知らんやろ？経費が金もうけをするがやよ？あんたたちが金もうけしているんじゃないの
経費が金もうけをしておるの・・・わかる？だから経費は使わなきゃ金は儲からん言うことなの
よ

メンバー：

なるほどなるほど

真田 孔明：

確かに、そうだよね

北野会長：

あんたたちは簡単に言うよ・・・タライわかる？たらい？たらいに水を張ってさ、取ろう取ろうと思うやん・・・

メンバー：

はい

北野会長：

そうやっているとき手を離れた瞬間に水は向こう行ってしまうわけだ・・・取れんが？だから世のため人のためって、さっきから言っておるやん？押さなきゃ！押した水は全部俺のものや・・・これが俺の論法やからね！犬や豚や猫はね、銭を持って走って歩かんねん・・・どの猫を見てもどこの国に行っても一緒や。みんな銭は人間が持っておるやから・・・だから一番大事なのは人間関係が一番大事なの人間関係が！だから、いかが小さい子どもでもおだてながら「あ、すごい子やね、いい子やね」こういってつき合わなきゃだめということや・・・

メンバー：

たしかに・・・

北野会長：

家庭平和と子育てと・・・今日は二つも教えたけど、ここら辺が一番ポイントやね？

北野会長：

これは誰のコップ？あんたのはないの？

メンバー：

大丈夫です

北野会長：

お前、食べもせにゃあかんよ。とりあえずそっちに・・・（料理）、あんまし思わんでも「先輩どうぞ」と・・・そういう一言がないとお前うまいかんやて、さっきから講演しておるのにやぞ・・・あとはね、しゃべる練習も大事「奥さんどうぞとかさ、先輩どうぞ」とか、お前どう見ても先輩やろ？お前いくつ？

メンバー：

32です

北野会長：

え？30？

メンバー：

33ですね

北野会長：

33と32？結婚しとる？子どもいる？お前・・・ちゃんと今俺が言うたことあしたから実行すれよ。「はい」と「です」と「愛しとる」と「今日もきれいですね」と・・・こんだけ、お前言う、ひどいぞ結構つらい日も・・・まあ雨の日も風の日あるからのう、これをきちんと実行すりゃあ、大変なものや。あとは銭余っとると

真田 孔明：

銭余ってる・・・これを言うの怖いな

メンバー：

みんな怖いよね

真田 孔明：

愛しているよ、かわいいは、一応僕は19年は続いているのですよ。カミさんに・・・19年は

北野会長：

だから努力家やて。そうすると大体全てがうまくいくんやて。しかめっ面せんでもいい。腹が立ったらほかの女と寝ておればいいえんやから

一同：

笑

北野会長：

そんなね小さなトラブルよりも男は大きいものを求めるからね？わかった？腹が立ったら酒を飲んでおればいいが！本人の前で言う必要はねえんやから・・・本人の前ではさらっと流して・・・ほかの女もいいなと思ったら家に帰って、もっとお前がきれいになって見えるわでも言うておけばええんやから・・・実際にそれで遊んできた日はそんなものなんやて

真田 孔明：

改めてきれいなのがわかったと 笑

北野会長：

そうそうそう！それを人間、いかに口に出せるかが人間性や！

真田 孔明：

そうですね？口に出さなきゃだめですよ

北野会長：

そうすると、奥さんの髪型が変わったとか・・・そういうところの細かいところに気がつくようになるわけよ。そやる？妻一筋なんて妻以外、誰もみんな・・・変化すら見えんやろうがよ・・・ショートカットやロングカット、いろんなものを見るからパッと「お！今日はヘアスタイルが違うね？きれいですね」と・・・この言葉が初めて出るわけや・・・僕はこれぐらい企業努力をしているということを今証明したわけや。わかった？他の人もちゃんとそういう具合にね

メンバー：

はい

メンバー：

三角形はどういう理論になるのですか？三角形のやつでここは利益になるっていうのは？そこがよくわからないんですけど

北野会長：

この利益をどうやったらこの三角形のこれを逆三角形を利益をとれるか・・・これは資金繰り。例えば1個ずつ資金繰りやとか、人間関係やとかをとっていくわけや。A、B、Cのね？

メンバー：

はい

北野会長：

そうすると人間関係も金融関係も全て広がるわけや。だから、あなた自身じゃなくて、あなたの4倍、1、2、3、4、4人おるでしょ？だから、この一人分のあなたの利益が増えるっちゃう

メンバー：

なるほどなるほど

北野会長：

人格者にもならにゃあ、あかんのよ。いろんな会社を経営せんならん。いろんな業種でなるべく違った業種で・・・だから、ニアピン賞でもいいんやよ。例えば、金属をやっているから仕入れ会社が儲かるようになったら仕入れ会社を手前につくっておくとかさ？だから、いろんなことができる。階段と一緒にやから、ここで作ったものを今、日本国内に売っていると・・・仕入れ手前につくるのは仕入れ会社ができるし、物をつくっとる会社だから今度は販売会社もできるわけよ・・・利益が出れば。だから、儲かった会社を一発持っておると今、私が言ったように階段をつくれるわけや。手前に仕入れ会社、つくっておる会社、他に販売会社。ワン、ツー、スリーが出来る。だから、ワン、ツー、スリーを回しておけばいい

北野会長：

働かずして儲かるということ。このシステムを確立出来るか出来んかで人生は全て違って来るわけや

メンバー：

これは全部、基本はこの三角形ですか？

北野会長：

三角形・・・本当はもっともうかる方法があるがよ・・・例えば、この三角形をつくってもっと良かったら、この軸でも、この軸でも、この軸でもええって・・・軸は回転りゃあ・・・回転したらどれぐらいもうかる？今度は平面図じゃあねえや・・・今度は体積が儲かるんやから・・・

メンバー：

あ～

北野会長：

でもね、欲してね、金をつかんでもだめ！金はね・・・まあ俺から見ると使える銭も枠がある・・・使える銭も枠がある。ちょうどね、程良いところがいい。例えば・・・1億円持っていて2分で資金200万円か？遊んでおって200万円・・・これぐらいがちょうどいいんでねえ？

メンバー：

あ～

北野会長：

孔明の南の風にサ～っとさ・・・200万円ぐらい心地いいの。これが2,000万円になったらひどいぞ？お前・・・これ突風に煽られてるみたいなもんやから

一同：

笑

北野会長：

これわかる？来すぎで・・・これをまた何に使おうか？とかさ、馬鹿なことを考えんといかんやろ？この歳になっていまさら女でもないもんだぞ。いまさら食べ物でもないんじゃ。無駄遣いも嫌や！妻にお世辞を言ってやぞ？自分の身を狭くしながら人生を生きておるのもひどいぞ？いやいや、本当に

メンバー：

1億円ぐらいの200万円ぐらいがちょうどいい・・・

北野会長：

いやいや、心いいのはね・・・それぐらいの何十年前かにそんな時期があったときに、何か「あ、俺どっちみち、もう仕事をせんでも200万円ほど横から入ってくるやから・・・」俺そのときにスポーツカー1台とあと、そんなに目立たず騒がず、ちらちらとやったりや、ちょうどいい？と思った時期があった・・・本当に。でも金も余ってくるから、余ったらクルーザーでも1台買ったり、ベンツもスポーツカーを1台買ったり、BMも・・・そんな時期があった。だから、そんな時期はみんなあるわけよ・・・平等に。それを乗り切ると、まあ所詮はカローラに乗ってもさ、2,000万円以上の車と一緒に！あんなもの外から見るとやつがこれ素敵な車やて、あんな、中に乗ってどこか素敵なおところあった？ハンドルとアクセルとブレーキしかついておらんよ！本当に！

真田 孔明：

面白い！

北野会長：

あのね、クルーザーも一緒！ワインを持って行ってさ、グラスを入れて・・・それで女に注いで・・・その女を後ろに髪を・・・そこだけがスポットさ！船をとめていれば掃除はせんならんわで 笑

一同：

爆笑

北野会長：

いやいや本当に！最近はその辺のゲームはなるべく船の付き合いたくない・・・車も下駄かわりやから持っておりゃあええと・・・いう感じに変わってきておるね・・・俺が！だから昨日も11時ごろ酒を飲んで寝て、今日の朝起きたの9時や・・・さっきまた昼ごはんを食べに行って・・・また1時間半ほど・・・寝っぱなしや。昔からや「悪いやつほどよく眠る」言うて・・・俺は本当は善人なんやけど、よく眠るわ 笑 休みがね・・・やっぱり薄れていくね・・・でも最近、この会のメンバーと会ったらみんな、若いやん！何か俺もパワーってすごいなってさ・・・。奥さん、今、いくつなの？失礼やけど

メンバー：

55です

北野会長：

55？

メンバー：

主人が63です

北野会長：

本当・・・旦那さん言うたら・・・よろしく言うておいてください。別れることがあったら僕と結婚を前提に・・・

メンバー：

結婚を前提に！

北野会長：

これはあくまでも前提やから！女子を見たら、やっぱり結婚は前提にしておかにゃあかんよ。孔明の場合は誰の上でも乗りたがるタイプやから

メンバー：

笑

北野会長：

そういうことのお互いにならないように・・・

北野会長：

でも、人生は1回やから遊ぶがも遊べ・・・妻1人遊ぶはあと全部・・・どこの国の人と遊んどっても全然問題ない。世界は広いぞ？ホント！

メンバー：

笑

北野会長：

こういう具合にね馬鹿なことを考えて・・・だから知り合いの人と今度、地中海クルーズしてさ。その人が言うがやて・・・俺、金を出すからボートを・・・何とか言う港にボートがいっぱいおるやと。あそこのばかな王様たちが乗って歩くボートがね・・・それを買って何かアフリカのほうへ遊びに行かんか？って・・・アフリカよりも船長がおってさ、バルセロナ発でぐるぐると遊んで歩くやつの方が俺はいいんじゃないですか？言うて・・・人もいない。白黒、黄色乗せて遊んでいって見たって、所詮は大して面白くないんだって・・・そんなの3日で飽きる・・・

真田 孔明：

確かに誰もいないですね。船の上ね

北野会長：

本当よ！だから弁当を持って旅行に行っておると同じやで。女を連れて旅行に行くとさ所詮は楽しくないわけやで・・・やっぱり男は男同士でえっさえっさって遊んでおったほうが楽・・・そうやる？結構理にかなっておるやろ？女子は女子だけで遊んでおいたほうが楽しいわけよ

メンバー：

楽しいです

北野会長：

そうやる？「あの馬鹿親父」とかさ・・・「何を言っているの。私、一生懸命遊んでおらんにさ」これが一番楽しいわけよ！ビールとってくれる？

メンバー：

済みません。ありがとうございます。いただきます

北野会長：

酒でも飲んでさ。奥さんも飲んでください

メンバー：

これうまいビールですね？

北野会長：

一つぐらい空けてからもう一つ飲めよ！先生！まあ、ええて

メンバー：

東京案件の銘柄が四つぐらいあるのですか？

北野会長：

はいはい、四つあるね

メンバー：

あれについて例えば今3,000万円あるとして、分散して入れたほうがいいのですか？均等にするか・・・もしくは、どれかにドバって一個いれるのか？

北野会長：

俺に言わせると利回り43%ぐらいのアルファカルテットで1発勝負をかけるのもよし、ハイインカムで2分割するもよし・・・俺から言えばよ

メンバー：

一番、初心者でスタートの段階の・・・幼稚園ぐらいの・・・

北野会長：

もし、まだ買っていないからブラジルリアルが一番下がったところのトリプルエンジンやろな・・・これは結構強い・・・いや俺が・・・

真田 孔明：

埋蔵量が決まっている・・・

北野会長：

そうそう・・・でも、俺この間からちょっと見ているんやけど・・・まだ日銀は100億円やっとなるね。バ〜ン言うて一発で・・・あのね情報が入る人は必ずあぁいうことをするの！だから、おじさんは銭儲けが上手いや・・・だから、国民をせせら笑っておるやろ？こうやって・・・眼鏡をかけてさ？今までの日銀総裁言うたら真っ白な顔をして・・・こんな感じやったやん？あの人こうや 笑 越後屋の顔と一緒にや！そやろ？あれは越後屋やぞ！

メンバー：

トリプルエンジンが100億抜かれたのですか？

北野会長：

抜かれた・・・あれ売っとるや。あんなものをね1日で100億円売る一般市民がおる？おじさんに決まっておるやないか・・・おじさんがやるわけよ・・・そんなもの

メンバー：

配当金が、ちょっと下がったのはその影響で？

北野会長：

配当金とは別なんやけど・・・売りは・・・でも凄いやん・・・あの人は・・・やんちゃが普通やから・・・わかる？

メンバー：

その100億円で何かの投資信託をまた買われたのですか？

北野会長：

全然

メンバー：

じゃあプールしてある？

北野会長：

だからいつもあぁいうことをするわけよ・・・株でも外人はさ、外人が例えば売りをかけるやろ？そしたら、おじさんは全部網でそれを「いらっしゃい」なの・・・ガサッと全部僕のもの・・・あっちはせいぜいどんだけ大きいファンドで50兆円ほどしか銭を持たんが？おじさんは300兆円持っとんもん、いらっしゃい、いらっしゃいや・・・

メンバー：

笑

北野会長：

全然、関係ねえ！桁が違ふんやから！それをもう200兆円もふえてみい？お前。そんなもん、おじさん世界・・・今一番でかいこと持っとるファンドはどこか言うたらに日銀いうて・・・あれは世界の投資屋やったら誰でも知っとる・・・彼に逆らって勝てるやつはいねえやろうと・・・

メンバー：

トリプルとアルファの・・・

北野会長：

俺はもし下がったところを見るなら・・・トリプルを固めでいくからトリプルを買って、ブラジルレアもめいいっぱい下がっても32円で俺は切る。だから32円でも140円の配当があったら値段がもっと下がる。突っ込むから・・・俺はそこが勝負でねえかなと・・・俺からいうとやはり43%のところに魅力は感じるわの。やっぱ失礼やけど、ハイヒールをはいておる女を見ると足が長く感じると一緒やん。ほんまやろ？ズックをはいておりゃ、ズックの高さしかないから。だから利回りの高いところに目が行くの。でもね、1万円で買うたって、順繰りに300円ずつ配当金をもらうたら、ほとんど行って来いや。でもあのまま金を引っ張っておりゃあ別やけど、あのまま再投資で回しとったら、株券が増えていっておるわけやろ？株券が増えていっておるわけや。あっ口数やったっけ？口数やね。それが増えていっておるやから。俺はどっちかという、やっぱり高いところで勝負をする男なの。最近はずっとどうなの？俺の好きな居合い斬りが結構よかったから、あれのほうに・・・投資信託を小学生のやっとなる世界や・・・

真田 孔明：

つまらなくなっちゃう、だんだん

北野会長：

あんなの全然おもしろくない・・・あれも要は引き算だけのレースやから。あれよりもこれは面白いんやて。だから最近暇やろ？1日中遊んでおるわけや・・・お前ね、1日中遊んでおるこのつらさってどう？

一同：

笑

北野会長：

これが人生の俺から言う、と地獄みたいなもんやぞ！43年やら4年でずっと遊んでおるんやから・・・このだらだらだらだらってね、ガマの油のような生活はひどい。いや、本当に・・・遊んでおるぐらいのひどさはないよ。これね、本当に俺が昔、何カ月間か働きに行ったことあるんやて。本当にもう一度、どこかに就職したいなと思ったことが数知れず多かったわ。経済を知

らんやる？でもね、俺のすごい楽道家っていうところは帳面をつけること知らんだら、経理士さん。裁判になったら弁護士さん。ビルを建るにわからなかったら、設計士さん。こういう男なんじゃ。だからどういの？全てそうやる？パソコンでもさ、できる女の子を一人使こえや、俺の何十倍、孔明さんに文字を打たせても、そんなもん、一晩で小説1冊ぐらいつつあっちゅう間につくるわけやる？だから俺はだから経営者やから、経営だけすると・・・俺の周りにおるやつは全部、労働者やて・・・そんなふうに思っておるわけや。あとはいかに数々の多くの人からピンはねをすることをどう考えるかと・・・日々それしか考えておらん。あとは何も考えていない。あとはさっき見せたやる？僕がゴムで縛ってあるやつ・・・あれさえ機能していれば大丈夫

メンバー：

しまりがいい

北野会長：

そうそう。しまりがいいのと・・・いや、あのプラスチックが全てなんやから・・・全て。行く国によってカードをただ分散して使っておるだけ。全部どっちみち会社のカードなんやから。だから、婿はん息子や娘にも全部、法人カード、お前たちはみんな役員やから、経費は全部ね、あとポイントでもためてさ、ヨーロッパでも広っぱでも行っておれと・・・

メンバー：

広っぱ！ 笑

北野会長：

関係ないんだもん・・・出てるごとに・・・どういの？経費勘定やから・・・先生特に得意やね！例えば、会社がもうかっとったら「ジョホールバル出張、1日の手当、5万円」

メンバー：

はいはい

北野会長：

大丈夫でしょ？

メンバー：

大丈夫です

北野会長：

先生が認めるんやから

メンバー：

所得税がかからない給料ですよ

北野会長：

だから、こういうことを毎日考えておるわけよ。こういう情報が一番大事・・・俺にとっては。でも本当が一番大事なのは、これにボタンを押したらさ株価が出るこうやって・・・このボタンを押すのが一番好きなの。ここに来るときはiPadは1個しか持ってこない。家におるときは正面と右、左と、もっと激しい日はロボットみたいな素早い動き

メンバー：

トレーディングルームあるんですか？個人的な・・・

北野会長：

いやいや・・・これが一番楽なんや。俺のところ寒いからこたつに入って・・・俺はここにおってさ・・・押しやすいやろ？そんなねテーブル・・・デスクなんて、お前だめや！やっぱりこたつ

真田 孔明：

こたつから1日、動かない！

北野会長：

そうそう動かない！こういう生活はまたいいもんやろ？皆さん、そういう生活をしたことねえやろ？それで3時終わったら、とりあえず風呂でも入ってあとは酒でも飲みに行くかと・・・こんな程度なんじゃ。12時、1時・・・きょうも夜も暮れ、日も暮れてきたなと・・・うちへ帰って、それならまた寝るかと・・・そんなような感じやねん。朝起きたら、できたら9時ぐらいまでには目が覚めてやね。シャワーでもかぶってから「おし、きょうも勝負や」と・・・これね、当たるとね、またやめらねえ。かっぱえびさんと一緒！何で俺こんなに勘がいいんやかな？と思って自分をほめる日があっからね・・・ホント自分をほめる、今あんたたちに言っておくけど8,000円から2万円になってさ、株をやって負けたっていうやつは本当にただの馬鹿のやからね！これは。こんなのめったにない・・・もし、これ負けたこと・・・株で負けたっていう人がおったら天才やど？これ。これは天才やて！2.5倍の中の激流を泳ぎきったみたいな人！

一同：

笑

北野会長：

逆に滝登りしたみたいな！お前は鯉かいて聞きたい！それぐらいパワーがないと滝登りはできんやろ？俺は、だからパワーから言ったらそのようなことを感じるね・・・みんな、食べようよ

メンバー：

孔明さんの弟さんは7年でしょ？返済期間・・・それはもうちょっと長くはできなかった？

真田 孔明：

でも、また返し続けたら貸してくれるじゃないですか？

北野会長：

金庫の中でいいんやて。そのあとは、会社の登記した自分の一番大事なことは・・・あっ！もう一つ言わんと！自分の今住んでおところに会社を登記しておくんが・・・だから、電気、水道、ガス、新聞、ヤクルト全部が経費・・・ガソリンも保険も全部、会社の名義にする・・・簡単やろ？こんなものね、二つや三つ作るの簡単。自分をまず経費にしまわないと。書くときには「俺は無給で働いておったんや」と・・・それでも大丈夫なわけよ。「奥さん、さっき言った俺は金が余っとっから無給でいい」これでもいいわけよ

真田 孔明：

この概念があったら個人の所得税というのは関係ないのですよね？自分が経費ですから

北野会長：

そうそう・・・違うて400万円を給料をもらったと・・・400万円を会社がもうかった。どっちが所得税が安い？会社のほうが安いんやから・・・そうやろ？ここがもう・・・だから知っているか知らないかで全部違う。先生は知っているけど、この人は知っていても言わねえで。人間ちゃ、みんなそんなもんや。俺の場合はただ知っていることを言うだけなんやから。みんなも知っていることあるやろ？本当は結構いいこと知っておるが・・・あんたも結構、俺には言わんけどいいことを知っておるわけよ。口下手なのと人に教えたくねえ・・・いいことは。俺の場合はジェントルマンやから、もう何でもいいことはみんなに拡散しようと・・・これが俺のやっぱり物の考え方や

メンバー：

全て、決算のときに、もらったらいいってことですか？

北野会長：

あのね、法人やから言って決算書を出さんならんいうことはなんねえ・・・だから決算書を出さんならんいう法律はあるんやけど・・・1年や2年出さんでも何もわからんが・・・法人には通知が来てね「あんたんとこ出とらん」けど・・・「どうやって書いていいかわからなんだ・・・」わからんもん知らんもんにね、そんなね・・・処罰はねえから・・・知らんがやろ？こんなの・・・

真田 孔明：

知っていてやっちゃうとだめなんですね

北野会長：

それは誰も知らんが・・・お前英語を読めんからいうて罰金になるか？そんなことねえやろ孔明・・・俺が言いたいことはそういうことよ

メンバー：

でも、次に融資を受けるときには決算書を見て・・・

北野会長：

だから次の融資まで年度があるが？そんなね焦ってね、慌ててものをする必要はないよっていう・・・何でもゆっくりと・・・ゆっくり考えないと今、的があるならいいよ。的が大してないのに金を引いてやよ。変なところに投資したら大体ダメになる、そんなもん。失敗の始まりをつくるみたいなものやから、失敗の始まりは下り階段やから、ヒンドンの法則が入る。ヒンすりゃどんする、ヒンすりゃどんする、ヒンすりゃどんする・・・下り階段は必ずヒンドンの法則に入る・・・いい方向には行かないの。だから金っていうのは、とめておく時期・・・これが大事なわけよ

真田 孔明：

金とはとめておく時期が・・・

北野会長：

とめておく時期がなかったらとまらんよ？そんな歌がどこかであったやろ？人間止まり木にさ・・・とまってみるのは鳥でも休んでおるやん。お前永遠に俺飛べるいうて飛んでおるやつおるか？絶対に墜落に決まっておるよ

メンバー：

う～ん

真田 孔明：

マグロはさ、200キロで泳ぐってちゅう・・・カツオやったかな？じゃあ、お前永遠に200キロ泳いでいたら必要が・・・？そうやって考えたほうがおかしいやろ？俺が言っておるのはそういうことさ・・・だから必死にやるな

メンバー：

まずは2,000万円を融資受けてしばらくして・・・いつぐらいに次の融資を？何年後か先に？

真田 孔明：

次の融資を？

メンバー：

次の融資を引くのは何年後ですか？

北野会長：

いやいや、だから、それをどういう具合に動かすかよ。会社を本当に立ち上げて、会社自身を存続させていくのか？それとも1発玉を引いて、その錢だけの配当をとっていくか？そういう選別は二者一択というのがあるわけや。どっちかにせんな・・・でも今、的が決まっておりゃあいいよ？ただ目先の錢がほしいからいうてそこへ走ると失敗するよっていうこと・・・ましてや慌てて商売をやればね、大体失敗するんやから。そうやろ？こんなもんね、残ってとるいうんやから、あんたたち残っておるやん。そんなもの10人に1人しか、100人に1人の貴重な人材やから・・・だから、こつこつとためた錢を玉を入れていってもう少しずつゆっくりするか、1,200万円から・・・書いたやろ？1,200万円のあの原理・・・

真田 孔明：

10年間、回すと1億円になると・・・

北野会長：

その原理なの。俺は・・・だからあとは静かに経費を使わんで下を向いて歩こう・・・上を向いてじゃなくて

真田 孔明：

上を上を目指していくと・・・

北野会長：

だから、例えば12億円たまって10年しのぎゃあ、錢は俺にすると100億円にもなっておるんやから・・・俺がさ「お前やめるとかさ、とめろ」言うとっても錢は増えてっとる・・・それは俺の力じゃないよと・・・ただ、それをあまりにも刺激がないから・・・俺に刺激がねえ。だから、ちゃんばらみたいなことをして、毎日遊んでおるわけよ！でも嫁いわくは「やっぱ、あんた天才や」いう。俺ね、すごい馬鹿にされとったなと思う。8,000円から2万円ほどになったのに「あんた天才や・・・」何かこれ、何かうそめいておるよね？あんた、天才や・・・うそやろ？

真田 孔明：

まめによいしょの逆バージョン！ 笑

北野会長：

こうなるとるが 笑 ホンマそうやろ？

メンバー：

わかりました

北野会長：

でも、敵も金を使いたいから、馬鹿なおやじやから、またおだてておけば、また、その気になって一生懸命稼ぐと・・・女ってみんなそう思っておるんやから。俺なんか純情やからさ、嫁におだれられて「うん、そうや、そうや」みたいなことをいうてさ。また次の日・・・でもね・・・全くね、どこに金を使おうなんて思うたねえが最近・・・ホント。ここのマンションを買うたのも何年もたつし、ただお金を振り込んで終わりやろ？この間ビザとってさ。足がないと・・・「何か下駄一つね、注文してくれ」いうたら国産・・・何か「現地生産カムリがありますから」「それでええわい」こんな感じや・・・色？「白や」どっか考えるとこはある？結局、何でもいいやから・・・ホントそれだけ。

メンバー：

なるほど

北野会長：

最近ね、船でさクルージングをして魚を釣るいう元気もあんまりないが・・・それで女郎を買いに行くゆう、あんまり元気もそんなにねえが！たいした酒を飲まんやろ？夜の部活動が少なえ・・・金だけが残っていくが・・・本当に。これ昔はさ、女と同伴はせんならんは、チップもやっぱりやらんならんは、店をやったら店の代金を払うやろ？クラブの？そこから姉ちゃんを待ってってやぞ・・・スナックでも行くいうたらまたスナックだけ行って終わりいうわけにはいかんから、腹も減っておるやろから寿司屋でも行こうと・・・焼肉屋、結局2〜30万の銭がぱぱっと吹いておるやて・・・

真田 孔明：

毎日・・・

北野会長：

毎日！今見て・・・体が弱ようになっておるもん・・・使うとこないもんで 笑 朝からお前その風呂に入ってさ・・・何か特別養護老人ホーム！

一同：

爆笑

北野会長：

結構、長生きできる！いやあ本当に！朝起きて、コーヒー1杯にパン一切れ、ヨーグルト、フルーツや・・・全部イオンに行って仕入れてきてやよ？カットしたフルーツを食べて「ああコーヒーも飲んだ」って思うやろ？あとは風呂に行くかや？風呂に行っても誰もおらんが・・・笑 みんな仕事に行って・・・寂しいやろ？結構寂しい人生を送っておる「わ〜びし〜さよ〜」あの歌がぴったし！ここにおったら、何かクラブ活動せんやろ？

真田 孔明：

何もないですね

北野会長：

ねえ、本当にここにおるだけで、俺は金の重みで死ぬんでないかなあと・・・

一同：

笑

北野会長：

本当に。金を使うところがないんやもん・・・そうやる？今日、何かで見た・・・大家族で平均的な電気料が15,000円程やちゅう・・・15,000円。電気料がよ？水道料が3,000円か2～3000円じゃ・・・それだから、この国で寒い時期は永遠にここにいたいなと・・・と思うほど。なにせね、昼このパスタ屋ができたときに行ったら、9.9リング？3.3リング？9.9リング・・・

真田 孔明：

1リングが今、37円

北野会長：

37円？10リングは

メンバー：

3,700円

北野会長：

うそやる？370円でないねえの？

メンバー：

370円です

北野会長：

そうやる？

メンバー：

お金が減らないです

北野会長：

パスタ屋にハワイアンスタイルちゅうふうに書いてあるがや・・・要はパイナップルが・・・パスタにやよ？たくさん入っているの。それで9.9やる？どんだけ掛け算をしても孔明と一緒になんじゃ・・・3,700円？たいしたことねえなと思って・・・370円にしては安すぎるなと思って・・・

自分がはっきりせんがやね？食べとる自分が！よく考えたら300いくらや！嫁と二人で食べても800円以下やぞ？ジュースつきでやぞ

真田 孔明：

これハワイだと1食1万いちゃうんですよね。普通に・・・ハワイだとチップとかも含めてね・・・ちょっとレストランはいったら・・・

北野会長：

だから、ハワイに行ったら、1回行ったら3万円・・・平均的に3万円。昼と夜は食べるから4万円みておかんとな。だから1カ月おったら・・・それにさ、あんたみたい、黄色い服やら黒い服やらも着んならんもんで、暇がとれんから買い物しかない。そういうのにやっぱり金を使こうから、やっぱり銭の200万円ぐらい飛んでる・・・この間あんまり暇やもんで、ラスベガスまでおじさんに会いに行ったら、ひどいもんだ・・・そこではあんまし使わんけど・・・それはやっぱり日長く遊ぶと・・・でもここはいい！

真田 孔明：

何も使うとこない

北野会長：

ここは天国ジョホールバルっていう歌を作らなきゃと思って考えておる 笑 本当に天国みたいなところ。この間から、ここの突き当たりの屋台村みたいなところがあるがやて・・・でかい。そこに行ったらね、一人30リング・・・夜やよ。30リングで大宴会をやっとな。30リングやよ！1,000円や！もう、ビール10本ぐらい飲んで、こんなにはなかったけど品数はあってさ・・・ああいうのを見たら世の中は本当に何が正しいがかさ・・・何が正しいのか、もうはっきりわからない・・・本当に。だから、ものは考え方でさ、日本で金儲けをして使うときはここでこうや・・・ちびちびと。それでカードを切って、家に帰って掛け算してみいよ？今日の昼飯・・・あんなにたくさん飲茶を食べて、何とか言うホテルの1階で食べたんやど、Fと・・・4名で食べて1万円や・・・酒を飲んでやよ？すごうねえ？すごいですよ本当に。ここに来て酒を飲まんだら本当に金の下になってきつと俺は死ぬんでないかなと思います 笑

メンバー：

笑

北野会長：

でも、ここへ来てもさ、iPadがあるもんで、結局これをやるもんでさ。何となく起きたら暇やろがいや？ついつい・・・この間もずっとマザーズコアを追っかけてさ・・・どういの？でたらめに買って、でたらめによ？その日、上がったら、すぐに売るんやて！みんなにいうとらんだか・・・左側に投資を持っておるやろ？投資信託を持っておる。口座を持ってお金を入れておるんやから・・・これは信用で買えんが？投資信託は。そしたら、これを担保にこれを担保に株をして遊ぶが。昔は5億円ほどやったやん・・・今はもう10億円・・・俺だけでも10億から楽天だけ

ももっとあると思うやけど・・・信用が9億、10億ぐらいは信用あるがや。それを暇やから今日のパン代と弁当代と稼がんといかんがやるや？そやもんで、ただ1万株入れたりさ、2万株入れたりして、こう遊んでおる

真田 孔明：

トヨタ1万株でとか・・・

北野会長：

そう、だから嫁は「あんた車ただになったね」っていうてる。これ買ったのが5,300円・・・車をほしいいうた日、トヨタが5,300円。今はね8,300円ほど・・・だから3,000万円？たいした銭じゃねえけど・・・そういうのをいっぱい組んでおくから、組んでおくから嫁にしたら、馬鹿をおだてたら一生懸命こう稼ぐ・・・ただそれだけやて・・・そしてね、銭を使うところを知らん・・・本当に。銭を使うところがないから溜まっていくだけなの・・・。昔はね銭を使うところを知っておったが、昔は体力もあったが・・・今ね64になってお前、体力あるか？お前、毎日女郎を買いに行けったら、そんなもん、お前それこそ地獄や！若いときはそう思わんやて・・・お前、でも歳を重ねてきたらね、ホンマー一番苦痛はそれやぞ？お前、今日の俺がいうた言葉の中で一番の重みのある言葉はこれが真実・・・本当に。あのばわーやさ、若さっちゃ、金にかえられんが。そうやる？昔、朝の3時、4時・・・姉ちゃんに今からホテルでも行って頑張ろうぜみたいなことを・・・お前今、3時、4時、熟睡や！

一同：

爆笑

メンバー：

30代、40代の僕らは女郎を買いに行ったらいいですかね？稼いで！

北野会長：

だから、そんな日々とあっちゅう間や！今32やいうても、倍にすれば64や・・・だからあっちゅう間や・・・だから、この俺が言う（パンと手を叩く）こんな感じや！もう32年が。だから、いけいけばんばんで勝負をしなきゃ人生は終わってしまうんやっていうこと・・・そうやる？俺も結構、自分では好きなことをしたよ・・・好きなことをしたけど、もう歳いって・・・せいぜいゴルフをしてさ、酒を飲んで・・・まだ元気でこんなもんよ。

（会長に電話がかかってくる）

何かあした、俺の友だちが今シンガポールで体疲れているもんで、リッツカールトンに泊まっておる。こういう馬鹿もおるがやて・・・本当に。このおじさんもなんとハワイもコンドミニウムを三つ買ったの・・・金が余っとる。でも、この人は金余っとる言わんがね・・・常に節約やから。あんだけ銭あって何でまた節約しとるんかいって。俺最近、こっちに来ておるもんで「何か1軒、俺に世話せ」と「お前、ただみたいなのもんや」いうがやて。ハワイのマンションにしたらだたみたいなのもんや。野郎ペントハウスから買っているタイプやから・・・あほみたいな・・・。まあだから、上には上がおる話さ・・・64の俺に少年いうやつもおるんやから・・・世界

は広いなと・・・本当に広い。「そんなに持っていないよ。1500～600かな?」と・・・「え、1500～600・・・億??」

メンバー：

億ですか? 億!

真田 孔明：

現金で!

北野会長：

そんだけになったら・・・資産別でっていうんやから・・・資産別で。それはやっぱ、少年やちゃ・・・

メンバー：

資産別で・・・

北野会長：

俺はだから・・・ずっとそんな話を聞いているから、もう全然・・・会社の資産別でどれくらい玉を動かしておるかだけ。だから俺はキャッシュの世界が好きなんやて・・・俺は別におじさんに勝ちたいと思わんよ。聞いた以上は、俺も人生あるやろが・・・1ぺんは勝負してやりたいなと・・・日々それに燃えておるんや・・・その数字に燃えておるが・・・最近は。そのたびに嫁はんが空気を入れるものやから、馬鹿はもっと走るやろ? いやいや本当に!

真田 孔明：

おだててくるんすか?

北野会長：

そうだろ、おだててくるんや「あんた、すごい。あんた、すごい」みたいなことをいうから、俺はやっぱりすごいんやかな? と・・・笑。「すごい男がいたもんだ～」みたいなもんです。でも、よく考えたら全然、金を使うところ全然無いやね。でも最近、野心も野望もないのになぜかおじさんの数字がね・・・すごい脳に残っとるがね。ハワイのおじさんがさ、俺に水割り・・・ビールを飲んだあと水割りを1杯くれたわね。そこで聞かにゃあいいのに、ちゃびちゃびと聞いた・・・マッカランやから、おいしいですよみたいなことを言うからさ、飲んだ。でも何かいつものマッカランとちょっと味が違うなと思って、聞かにゃあいいのにもう一言、聞いたや。いくらですか? いうて・・・「60万円」やて! 俺あれを聞いたときにムカっときてさ、あのおじさん、Sのおじさん、俺をあんだけ馬鹿にしとるがやて・・・「初めて飲んだのにわからんやろ? ほんなこと」と言たいんやていって・・・ね? 初めて飲んだんやから。それで何かいっぱいピカソの絵やらっぱい飾ってあるわけや・・・何か盗賊が入って、誰か盗んでいってくれりゃあ、俺、また金持ちになるって・・・何か、金持ちくさいあの言い方・・・それでさ「まあ60万円ならたいしたことないですね」みたいなことを言わんだけど、結構でも、おいしかったですというた。

ワイン1本持って来るみたいなことをいうてさ、そこまで60万円言うんやからこのワインはいくらなのかな？とは思ってたよ。でも、やはり一応聞いておかんといかんかなと思って「会長これ1本いくらなの？」って、「160万円しかないんだけど・・・」

真田 孔明：

しか！ 笑

北野会長：

俺も言ったんよ・・・腹が立ったから・・・「安いですね」って

一同：

爆笑

北野会長：

この何か・・・辛さ・・・体回らんぞ？この「安いですね」この一言はなかなか言えんがの？本当に・・・「今日は少年はタダだけど、また、金がもうかったら会員になってくれ」言うて・・・「いいですよ。会員わかってますから、会費はいくらなんですか？」いうたら、とりあず6,000万円から・・・

メンバー：

笑

真田 孔明：

600万円と6,000万円でしたね・・・ゴールドが600万円でプラチナが6,000万円みたいなね
笑

メンバー：

年間ですよ？

北野会長：

なめとるのかと思わんか？「使いきらんでおれば、次の年も回せますから」いうて・・・俺ホンマあれを聞いてむかついたわ。何か人を馬鹿にしとるが・・・物の言い方が・・・何かお前貧乏やから・・・みたいな。はなからバ〜ンと来るやろ？ラスベガスに行ったら「少年」やからの・・・「少年、あれだっけ？え？日本はどこだっけみたいな？」ばかやろう。日本人やろうが！と思うやて、こっちがね。お前64のもんを・・・お前ね、ばかやろう、ビールでもかけてやろうかみたいな俺はそう思った。あっちはさ、にこにことさものを言うから、俺もさ、まあまあ年寄りやし、労わらんといかんかと・・・この寛大さ・・・

真田 孔明：

向こうは70？

北野会長：

75～6やろな

メンバー：

あ～

北野会長：

みんなそれぐらいの歳なの・・・何でもさ物知りやて

メンバー：

どういうビジネスでそこまで行かれるのですか。

北野会長：

あっちのおじさんは、MGMにラスベガスのホテルに、ラスベガスのホテルにお金を入れる台、あれ機械売りしておる・・・機械を・・・みんな入れるやろ。ボタンを押したらグルグルルっと動くやつ・・・あればっかり。俺に言うんやもん。金を入れる人は沢山おる・・・沢山入れる人は沢山おる。お金を入れる人は100人おっても、お金を持って行く人は1人いないっちゃう・・・

真田 孔明：

へ～1%もないんですね

北野会長：

1%未満や！

メンバー：

あ～

北野会長：

そんで、朝ここに食事に来る前に昨日の売上の・・・要は店員が全部、箱だけを持って来るんやと・・・1ドル札から100ドル札まできちんと詰まっておるんやと・・・それを銀行が来て何か仕分けできるんやと・・・1ドル、5ドル、20ドルってね。自分のところに紙、1枚来るんやと・・・紙。「これを見るのが楽しみなんだよ」と・・・にくいよね？でも自分のかかる経費は償却資産と電気代だけなんやて。俺はあの言葉を聞いたら本当に参ったわ・・・配当1%もせんがから・・・もう99%以上は、ぼったくりやからね？

メンバー：

あ～

北野会長：

あ、俺もぼったくりいう単語をいっぱい使ったけど、これこそまさしくぼったくりや！と・・・俺の兄弟分やら兄貴分はフロリダにおっから、お前一緒に遊びに行かんかい？って俺に言うがやて。俺もいうてやったやん「ハワイでね、待っている恋人がいるんだから」みたいなことをいうたや・・・今回は孔明に会わなんといかんのだね

一同：

笑

北野会長：

思ってたカンバックをかけたんやけど・・・や～もう精一杯やった・・・あれが目いっぱい。俺の言ったことの最大限がそこまで・・・本当に俺はゴミみたいな男やなと自分で思ったもん・・・大体60万円のマッカランを飲んだことないもん俺・・・でも、俺が知っとるマッカランにほとんど似たような感じだった

一同：

爆笑

北野会長：

わからんて！何か初めてロマネコンティを飲んだような日と同じような感じや・・・

メンバー：

ロマネコンティってやはりおいしいのですか？

北野会長：

あんなもん、似たようなものはいっぱいあるよ。ドンペリも一緒やない？今やっぱりドンペリのゴールドがわしら仕入れから・・・自分から見たら、1本5万円、10万円ぐらいになっとるの。確かにね、ワインもいいワインは1年に1万円ずつ上がって行くゆうから、100年持っとれば100万円になるが？だから、穴を掘って金を埋めるっちゃんこういうことなんや。だから俺の友だちもハワイを三つもな、三つも四つも買っているのは金を埋めておるわけ・・・わかる？ドルがもっと爆発するという情報が入っておるわけや！だからそれを資産に・・・わかるやろ？ほら、すぐわかる・・・一言で。これが経理部門におるとハワイの物件を今の80円の価格で買うやろ。240円になりゃあ、何もせんでもサンパ24やから・・・3倍に・・・だから1億円で買った物件が3億円になるがやから

メンバー：

う～ん

北野会長：

我々だからそういうところの世界にも生きておる。そういうところの世界にも生きておる。でも俺はちょっと考え方が違うんよ。俺はプラスチックのカード4枚ありゃあ、それでどこに逃げたっていいと。資産も4カ国にあるし、そんなによくしても歳、歳がくるやろ？よくしても使えんもせんもんさ儲けても・・・でも鍛錬のために辻斬りの練習をしておるだけ

メンバー：

笑

北野会長：

これがまたね、切れると気持ちいいんじゃ・・・4～50万でもね、俺、何百とパパッとで儲かっとなと結構気持ちいいよ。この間マザーズコアが100円ぐらいパッと上がってさ、あんなの1発でぱんとボタンを押しただけやぜ？そうやろ？今日はどうだったか知らんけども・・・あの1発がまた気持ちいいやないかい

メンバー：

切っている感覚なんですか？

北野会長：

そう！切っている感じ！下から上へ切る感じな・・・それがね、また、たまらなくいいんやて。俺の感覚的には上からバッサリじゃなくて、下からバッサリ・・・返しの刀でまた戻ってくるとダブルやろ？鈍いやつはダブルって本当に鈍いはダブルになるわ！これもっと気持ちが薬でもやっているような感じ・・・本当に覚醒するが！これね・・・返り刀でもう1発切ってみらあ？もう、本当に最高やよ！

メンバー：

金額が、バンバンってなるんですか？金額が確定するときはこう・・・

北野会長：

だから、パッとここで仕入れたのをパッと売るやん！この頂上で売りをかけてさ、ばさっとこっちに来たら・・・

真田 孔明：

売り注文

北野会長：

両方や！こういう銘柄をいくつか選んだ日は最高！ルンルンやで！もうステップ踏んで喜んでおるもんやで！もうね、ほとんど最近はね・・・そこにしか興味はない。今はね・・・投信とか全然興味ないが

真田 孔明：

勝手に上がっていくから 笑

北野会長：

あんなもん買ってに上がるだけやもん

メンバー：

儲かるのはもう決まっているから

北野会長：

もうかるのはもう情報的に決まっておるんやから、損したら2本とも手をカチ殺したるわいって思っておるもん・・そういうことを思うとるタイプやから

メンバー：

その情報に何でアクセスできたのかというか？お若いころは若いころの銘柄があったわけですか？

北野会長：

昔から俺のどういうの？おやじがおったわけや。その人と昔、知り合って俺は政治家じゃないけど、ずっとつき合ってきただけや・・ホントそれだけ・・たったそれだけ

メンバー：

長い？

メンバー：

一番最初はどういうスタートなのですか？

北野会長：

相手と？政治家と？

メンバー：

政治家さんと・・

北野会長：

何か知り合いの人がおって、何か・・何とか代議士やっていうがやちゃ。俺もそのときから金が余っていたせいか、そのときはバブルの最中やから。それでどこか飲みに・・いや、ぜひ、飲みに連れて行ってくれと。ただ、バッチだけしかつけておらんだか・・で銀座へ行こうゆうて、銀座に行ったらまたまた、もてるが！先生が

メンバー：

あ～

北野会長：

もう銀座ではおあいそは自分でできんけど、みんなバッチをつけておる人だから、みんな先生、先生ってやかましいやろ？お愛想だけは俺のところに回ってくるが

一同：

笑

北野会長：

寂しいもん・・・それからずっと政治の中におるといふかさ・・・

メンバー：

仲良くなったという形ですか？

北野会長：

うん、たったそれだけ・・・先生は自分の女のところに行きたかったが・・・でも料金が高いから、料金は君が・・・君わかる。君？「君、恋し」じゃないよ？君が出す料金が君、恋しやて。これでだから親しくなって、政治家もたくさん知っているけど、俺はだから銭は撒いてもいい・・・いい情報をくれって！ギブ&テイクやから。間違ってたら本当に・・・

真田 孔明：

それを言える人はなかなかいないと思います

北野会長：

「俺をカスにしたら殺すよと」これはもうはっきりよ「お前、何バッチをつけてたって俺の一刀にはかなわんやろ？」よくそう言っているが。「お前、俺を脅すんか？」って・・・脅しとらんって・・・真実やから。真実は。「お前みたいなゴミは一殺できる」刃物持たんでも俺それぐらい俺は力ある。だから相手もそう思うから、こいつはキチガイやと・・・こういうキチガイには上手にあしらいをと・・・人間ちゃみんなそうよ。本当に危ないなと思ったらさ、つかかってこんがや。自分の身を掛けんならん・・・危ななったら。本当の身をかけたら自分が危ねえじゃん。俺みたいな馬鹿はそこそこに情報を投げてさ・・・金を持って来るんやから、「社長、会長、よろしく」これが一番安全・・・わかる？

メンバー：

はい

北野会長：

下手して1発で下手したらさ・・・カチコミに入るんやら・・・俺なんか「ばかやろう。お前、この間、日本航空つぶれるってこれどうなってる！」て・・・さらっと9千何百万あっちゅう間にパアや！でも1億円もうかったら全然いわんがよ俺！

一同：

笑

北野会長：

俺、1億円もうかったときはニコニコや 笑

一同：

爆笑

北野会長：

どうも、どうもって 笑 9,000万円負けたらブワー！血圧も300ぐらいまで上がって・・・「どうなっている！わわわわ」って・・・こんなものやて。だから人間は得したときと損したときは全く表情が違うわけよ。

「お前、日本で一番、表情が違う」って俺言われた。笑 それぐらい純情なの・・・いやいや、ホンマそんなもんやて。あんたね一瞬に9,000万円失ってみるよ。ムカ～っとくるよ。たった1億円もうかってみれ？ニコっとするがやら・・・ギャップの差ってすごいもんやろ

メンバー：

やっぱり情報を持っているのは本当にごくわずかな人なんですか？

北野会長：

あっ、情報っていうのはあんたたちは知らんけど、全ての経済は許認可で動いておる。政治家は政策をつくるの。我々、台の下の間人は対策しか練れんが？どんなファンドでもね、財務省が何か認可を受けるの。そしたら、質問されるわけよ。何カ月蓄積を上げますか？って・・・何カ月？あなたのファンドは何カ月、蓄積がりますか？って聞くんがやて、簡単やて。うちは表には出していないんですけど30カ月ぐらいあります。いいファンドや！30カ月配当金を出せる。うちはそんなのありませんね。余力さ！力のパワーの余力や！

メンバー：

う～ん

北野会長：

ガソリンもさ、1目盛りやったら入れんね？でも満タンならさ・・・結構もつや・・・500キロ走る。ということをおっしゃるわけ。俺は聞きたいのは・・・いつも言うように、だから満タンに近い車の名前だけ教えてくれって・・・俺は四の五のとか難しいことはさ、どうでもいいが・・・

そんなのどうでもいいが・・・わかる？せいぜい株なら番号・・・わかる？番号。投信なら名前がいいが。「あなたの名前～」先生それでいいじゃないですかと・・・

メンバー：

じゃあ、財務省系とか・・・

北野会長：

それはだから違うやて・・・財務省も運輸省も一緒。今度、運輸はどこの港からどんだけ物が流れとっかいうのがわかる。どこの・・・例えばマツダが何で上がってとっかって。わしらなんで知ってるかいうたら、あんなの各国の港から出ておる便がわかるやて・・・そんなもんね、頭がいいとか悪いとかじゃない。俺が話を聞いても全部わかる。そんなもん・・・そうやる？これは簡単やで・・・何がどんだけ輸出されたかで、わかってしまえば、儲かるに決まっておる・・・だれか、お前、損して物を売っているやつおる？最近はだから・・・北米では縦か横のエンジンのスバルか何か。なんていったっけ。富士重工のあれが売れておる・・・

メンバー：

レガシィ？

北野会長：

そう！レガシィに乗ってらんなかろうね？

メンバー：

乗っていないです

北野会長：

レガシィが売れておる。それでね・・・あれよりもマツダの・・・

メンバー：

ディーゼル？

北野会長：

ディーゼルは日本向けやけど、海外向けは違うやて、広っぱでよく売れておる

真田 孔明：

広っぱ・・・ヨーロッパ。

北野会長：

ヨーロッパ・・・マツダ何とか・・・赤い車・・・

メンバー：

アテンザとか？

北野会長：

それや！すごいね・・・まさか自分はポルシェとかフェラーリとか乗っていて

メンバー：

いえいえ・・・僕はアテンザです

北野会長：

アテンザ！本当！

メンバー：

マツダです

北野会長：

あっ、あれの出荷量を見ればすぐにわかる・・・経済ってそうやる？もっと話をすると・・・日本で例えば輸出が増えた企業は株も上がるに決まっとるやろ？そんなもん。だから俺はだけどそれだけを信じておるんやから・・・

メンバー：

あ～

北野会長：

だから、このシステムも・・・俺昔、言うたがよ。今この投信の小学生のシステムも、こんなもんね、ジジばっかねや。おまえらジジばかり当てにしとっけど、ジジは必ず死ぬ・・・わかる？ねえ？78のやつが88まで生きられる可能性は少ねえと・・・これを広めていかんと献金する人がいなくなるよと・・・だから、これを若いものに広めようというたのが、俺がハワイに行ったときにあんたにした電話や

真田 孔明：

2014年いや、13年の・・・

北野会長：

13年や

真田 孔明：

13年の12月18日

北野会長：

だから、俺はだからそういう風にいう。本当に日本の国家が金融国家にしたいならね。若いものに開放しなきゃさ。国交省からさ、人口が減りますやら、わけのわからんこと書いておいてやぞ。金持ちは作りたくねえ。金はお前ら全部欲しいがかね？政治家で全部の金わけるか？庶民にも分けなきゃさ・・・これは経済はうまくいかんよっちゅうこと。でもまあ金は落ちておったら貰とかなにゃ。返せんようになったら海外へ逃亡や

メンバー：

笑

北野会長：

節約したいならジョホールバル！

メンバー：

笑

北野会長：

こういう具合や、簡単やぜ 笑

真田 孔明：

うちのオフィス無料で泊まれる、タオル1枚で・・・お坊さんがタオル1枚で泊まってます。コストがかからないって

北野会長：

あとよかったら、そういう日になったら・・・俺はジョホールバルにせいぜい年間来ても2～3カ月、ハワイにも2～3カ月、スペインでも2～3カ月・・・あとはうろうろして歩くだけやから。うまく回れば全部、空いておるんやから・・・だから、さっきいうたやん。聞いた？ あっ何か落ちた！済みません・・・何か怖い名刺やね。

メンバー：

不動産賃貸業なので鍵なのです

北野会長：

あ～鍵・・・あのね不動産賃貸は、人から聞くともうかるように思うやろ？あんまりもうからん職業。俺も一棟立てを何棟か持っとるけど、これね、何か償却資産の分だけが残っておる。そんなに銭には残らん商売。ああいう無駄なことをやっておるんやったらまだ投資信託のほうが金が残る。あれ大体、固定資産税がかかる。固定費のかかる女と固定資産税はイコールやと・・・

メンバー：

笑

北野会長：

結構、固定資産税かかるとる女を持っておるやないか？これ・・・あははいうて喜ぶやつは大体ね、女を持っておるやつがこういうところで反応するがやて！「ああ、俺、そうやて」脳が反応しているやさかい

メンバー：

反応しちゃいけないところですね！これは・・・

北野会長：

彼はもうそこで一気に反応しているっていうことは結構危ないぞ？これ？

メンバー：

私の地元の代議士先生が民主党だったんですけど。東大をトップで出て、財務省、大蔵省に入っ
て民主党ですけど・・・そういうもうかる情報は全然、持っていなかったんですけど・・・

北野会長：

あっ民主党はただの1回の政権やから・・・

メンバー：

全然、情報がない人たち・・・大蔵官僚なので、そこそこ・・・いつも金ぴーぴーなんですよ

北野会長：

金はね、政治家じゃねえや、政治家はね、清く正しく美しくやから、金はねえわけよ・・・わかる？だから皆さんが金を持っとるが失礼やけど、あんたら含めて全部悪や、これ・・・ここは悪人の塊や

メンバー：

笑

北野会長：

これは悪人の塊なの・・・みんな自分は善人やと思っておるやろ？思っておるんやて。思うはただやから別にいいんやけど・・・サバの島流しみたいなもん・・・これ全部島流しや・・・みんな悪人や。悪人ちゃあね善人よりもきついが・・・性格が強いだけや・・・性格が強いもんは悪人・・・性格が弱かったら何もできんがやから。俺を見れ？見た目からに内気内向的に見えるでしょ？

メンバー：

笑

北野会長：

そうやる？ けど同じことさ。だから立派なネクタイを締めとる銀行の支店長は好きなわけよ。何が好きやて、生き様が・・・いけいけばんばんやから「あ、俺もこういう人生を送りたいな」と思うから俺に投資するわけよ。女も同じさ・・・うちの父ちゃん、ずっと会社勤めして、いつ、飲み屋に行って酒を飲んだこともないようなおやじをしとったら、俺みたいな、いけいけばんばんを見たら、これはアホやけど、おもしろいわと思うやて・・・人間ってみんなそんなもんやて・・・そうやる？

メンバー：

はい

北野会長：

自分に持っていないもの・・・人に夢を与えるもの・・・全てはドリームや。バ〜ンといかな。自分のやんちゃじゃなくて、他人を幸せにする力、これは俺は自由やけど。俺の自由は他人を幸せにすること。お前ら、どんだけ銭儲かって山をとっても、別に俺のところに金を持ってこねえでもいいから・・・俺は銭が余るとるから銭はいらんぞ！ せいぜいビールの1杯もついでくれたら俺は幸せ。ホンマ幸せの法則やから・・・でも人間はさ、いろんな人との出会いが人生を変えろし、幸せのもとにもなる。俺はだからこういうことも大事やなと。最近、何か若い人と会って、歳は半分やもんね？ すごいよ。俺の子どもが40いくつなのに、30いくついうたら、孫は今、中2やら中3やらっていう。孫みたいなもん。すごい時代の流れ・・・奥さんで55、昔はコント55号ゆうのも流行ったけど・・・今じゃあ昔や。だから、昔こんな物語があったやろ？ おじいさんは芝刈りに・・・おばあさんは洗濯に・・・どんぶらこ、どんぶらこことスイカやったっけ、桃やったっけ？

メンバー：

桃でしたね

北野会長：

ここから大事なんやて・・・ここから聞いておいてや。流れおる桃はこの川幅で流れておったのか？ この川幅で流れておったのか？ でも文章には、どんぶらこ、どんぶらここと川に桃が流れておったんよ。おばあさんがそれをとりに行ってとったわけやろ？ 拾ったんやろ？ 俺が一番大事にしたいのはこの一節。川幅も書いていない。じゃあ、桃はさ・・・ずっと遠いところに流れていたおばあさんの前を来てくれたのか？ それとも小さい川やったからおばあさんの前に・・・俺が思うのにはおばあさんはここまで出て・・・川の真ん中まで出て、この桃を拾ったような気がするが・・・

メンバー：

うん

北野会長：

ということは、このタイミングで拾えんやろ。ここでも拾えんやろ？流れたここだったら、もっと拾えんやろ？だから一番大事なのはタイミングでないかなと・・・というのが俺の説。俺の説・・・俺の説・・・難しい。これね、だから人間はタイミングと運、根、勘や・・・運も大事。運がね、俺から言えば分析する運が8割。運が一番大事。努力が1割。あと勘も1割。運、根、勘の運が8割・・・みんなそうや

真田 孔明：

根は何でしたっけ？

北野会長：

運、根、勘やて

真田 孔明：

根は？

北野会長：

根気！努力や！

真田 孔明：

あとは努力

北野会長：

運が8割・・・全ては運で支えられておるわけよ。お前ら、みんな努力したと思っておるやろ？そこにもう、間違い、きちがい、勘違いが・・・

一同：

笑

北野会長：

いまさら、その延長線上で生きるも人生やし・・・生きないのも人生やから・・・

メンバー：

私も孔明さんたちと出会って、皆さんと会長と出会って、本当に運命が変わりましたね。感謝ですね。これで人生が変わりました

北野会長：

そうやろ？でも、俺と話をすると人生はもっと変わってくる。変わるがや。これね、俺のいいところははいけいけやから、この一言を覚えておるだけで「銭余っとる」と・・・この使うことを

覚えておるだけで人生はがらっと変わる・・明日から、この一言を言ってみれ？もっともてるぞ！お前、もう精子がなくなるぐらい！

一同：

笑

北野会長：

行列ができて！

北野会長：

そのときいわんね「僕は誠心誠意」とかさ・・いわにゃあかんよ。そういうときは、女に僕は誠心誠意と・・あなたのために命は捨てますと・・言うだけただやから。本当に死んだらアホや！言うだけなら大丈夫

北野会長：

みんなそんなもんやで。いつかは死ぬんやから・・死ぬ日を想定できるのか？生きることを想定できるのか？手のどっち表や？そこがお前の表や？裏は？裏？そこが表なら反対が裏やろうがに・・これ表やろ？裏は？お前かて表裏ある・・手にも表裏があるがやから・・でもね両手でつかんだものは覚えておいて・・離さなきゃ次の獲物をとれんぞ！獲物とはれん・・わかった？今持っとるもんを1回離さなきゃ次の獲物とはれん・・グーでは爪が生えてとらんからとれんのや。どんなすごいヒョウでもライオンでも離さなきゃ次の獲物とはれない。今持っとるものを離す勇気があるか？

メンバー：

あ～

真田 孔明：

それで一番いいものをつかめるかですよね？そのタイミングで・・

メンバー：

怖いとかというのもありながら離すということ？それとも、殺しきるという？

真田 孔明：

売却できないですかね？事業を・・。最近友だちがね、やっぱり売却をして・・何億円っていったかな？150万円で立ち上げた英会話のビジネスを今、セブに住んでいるんだけど・・8億？そのぐらいで売却しましたね。自分でネットビジネスをやっていて・・

北野会長：

そんな人いっぱいおるやろ？俺みたいにファンドを組んで遊んでおるやつもおるし、わしら自身がファンド組んどるやから・・・ほとんどいい加減なもんやて。悪いけど俺たばこ1本吸っていい？孔明さんの注釈しておいてくれ